

令和元年度 文化人材バンク  
学校出前講座  
～ おかやま子どもみらい塾 ～  
報 告 書

令和2年3月

岡山県・公益社団法人岡山県文化連盟



玉野市立胸上小学校 (漆芸)



倉敷市立黒崎中学校 (絵画)



倉敷市立児島小学校 (華道)



井原市立高屋中学校 (話し方)



岡山市立鹿田小学校 (水墨画)



高梁市立巨瀬小学校 (合唱)



岡山市立幡多小学校 (和太鼓)



里庄町立里庄東小学校 (演劇)



津江市立高野小学校 (箏・尺八)



倉敷市立倉敷南小学校 (ミュージカル)



倉敷市立西阿知小学校 (浮世絵)



岡山市立平島小学校 (作文)



岡山市立福浜小学校 (茶道)



岡山市立角山小学校 (合奏)



高梁市立川上小学校 (狂言)

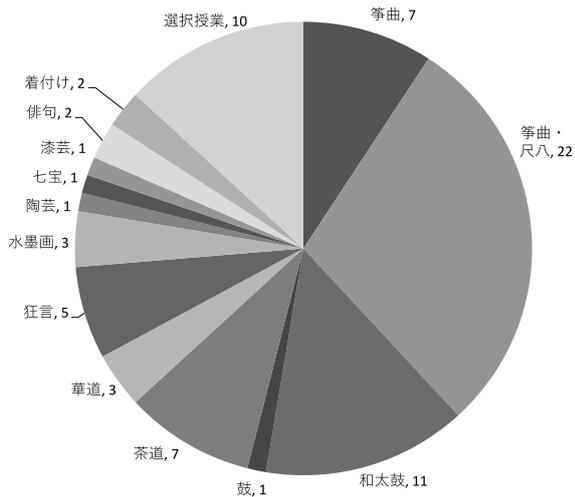
「文化人材バンク～おかやま子どもみらい塾」事業は、子どもたちが文化に親しみ、文化への関心をもつきっかけづくりとするための事業です。岡山県からの委託を受けた公益社団法人岡山県文化連盟が企画運営を行い、学校出前講座を実施することで、文化活動の裾野拡大と将来の地域文化の担い手育成に努めています。

学校出前講座の伝統文化部門（箏曲、茶道、水墨画など）では、延べ14分野、延べ76校の利用が、一般芸術文化部門（合唱、合奏、対話型鑑賞法など）では、延べ11分野、延べ80校・団体の利用がありました。

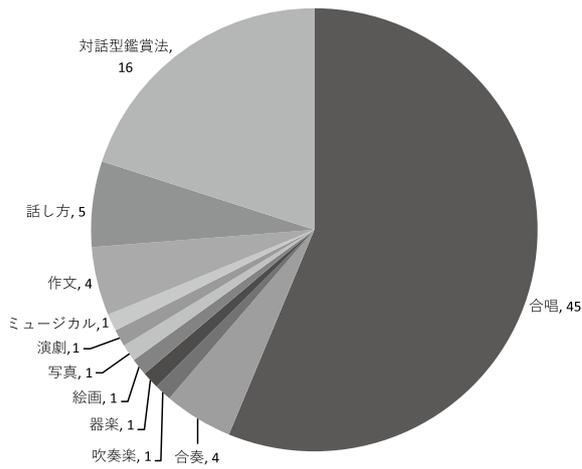
なお、事業実施にあたり、格別のご支援をいただきました公益財団法人福武教育文化振興財団、公益財団法人石川文化振興財団に深甚なる感謝の意を捧げます。

令和元年度学校出前講座利用状況

【伝統文化系 全76講座】

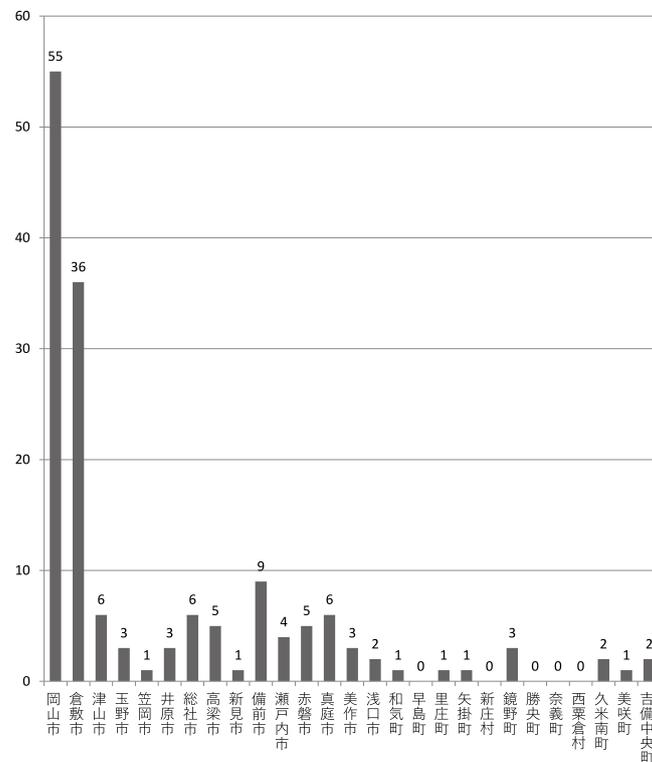


【一般文化芸術系 全80講座】

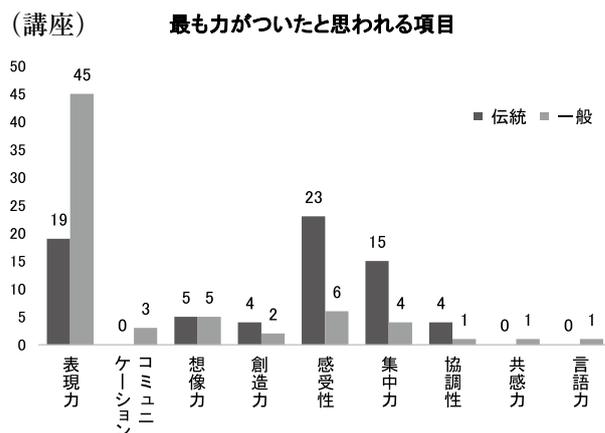
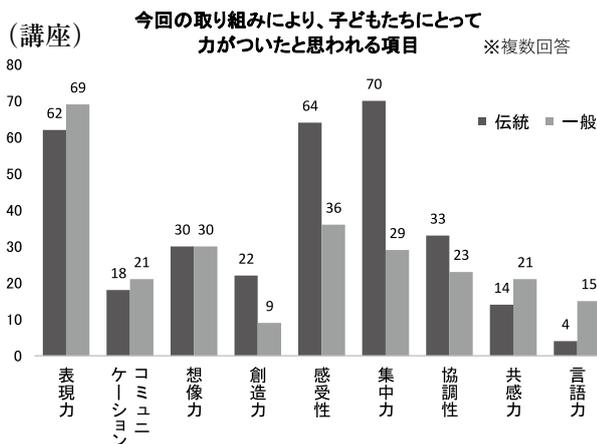


【市町村別講座数】

(講座)



【児童・生徒に身についたと思われる力 (利用校アンケートより)】



■伝統文化部門■

【箏曲】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立 芥子山小学校	目 標	箏の演奏を間近で聞いたり、実際に演奏を体験したりすることで、箏に親しみを持ち、日本の伝統音楽の良さを感じ取ることができるようにする。
		講 師	荒川 智子
		対象者	5年生4クラス140名
		日 時	令和元年11月29日(金) 8:50～12:20
		内 容	・箏の演奏を講師の先生方にしていただき、鑑賞する ・座り方、爪、弾き方、箏のつくり等について簡単に説明を聞く ・グループで「さくらさくら」を練習する ・みんなで合奏をして楽しむ ・感想の発表をする
成 果	箏の演奏を目の前で見聞きすることで、和楽器の音色の素晴らしさに触れることができた。また、グループで協力し、演奏を体験することで、和楽器への興味・関心を持つことができた。		
2	岡山市立 東嶺小学校	目 標	箏の美しい音色を聞いたり、実際に演奏したりする活動を通して、豊かな情操を育むことができるようにするとともに、伝統的な楽器に親しむことができるようにする。
		講 師	荒川 智子
		対象者	5年生3クラス89名
		日 時	令和2年1月31日(金) 9:40～12:25
		内 容	・箏による「パプリカ」「飛躍」の演奏を鑑賞 ・基本的な演奏の仕方や姿勢についてのお話 ・「さくらさくら」を箏で演奏
成 果	箏に対する興味や関心が高まり、日本音楽の良さを感じることができた。		
3	倉敷市立 第二福田小学校	目 標	和楽器の演奏の仕方を学び、美しい音色を味わう。
		講 師	森 祥子
		対象者	ミュージッククラブ15名(4・5年生)
		日 時	①令和元年7月2日(火) 15:00～16:00 ②令和元年7月9日(火) 15:00～16:00 ③令和元年8月1日(木) 15:00～16:00 ④令和元年8月24日(土) 17:30～18:30
		内 容	・「たなばた」「さくらさくら」の実技指導(ミュージッククラブ) ・「ぞうさん」「うみ」などの実技指導(放課後子ども教室)
成 果	ミュージッククラブでは、和楽器の音色に興味・関心を持つきっかけができた。放課後子ども教室では、夏まつりに参加して、箏の演奏を披露することができた。		
4	倉敷市立 万寿東小学校	目 標	・和楽器のひびきの美しさを味わう。 ・和楽器を演奏し、親しむ。
		講 師	渡谷 元子、湊 紀子
		対象者	5年生2クラス69名
		日 時	令和2年1月15日(水) 9:35～11:30
		内 容	・「春の海」鑑賞 ・「さくらさくら」演奏、体験
成 果	和楽器の音色に触れ、日本のすばらしい伝統に気が付くことができた。		
5	真庭市立 中和小学校	目 標	5・6年生の音楽の授業で、和楽器(箏)の演奏を聞いたり、演奏を体験したりすることによって、日本文化に親しみを持つ。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生11名
		日 時	①令和元年6月14日(金) 9:45～11:35 ②令和元年6月28日(金) 9:45～11:35
		内 容	・講義…「お箏」について(各部の名称や演奏方法)、「さくらさくら」(楽曲)について ・実技…「さくらさくら」の演奏の練習とミニ発表会
成 果	お箏の各部の名称や演奏方法等について、とても分かりやすく教えていただき、児童11名全員が1人で「さくらさくら」の演奏を行うことができ、日本文化の良さを味わうとともに、自己肯定感の向上につながった。		
6	真庭市立 米来小学校	目 標	総合的な学習の時間における伝統文化体験
		講 師	渋谷 光子
		対象者	5・6年生2クラス29名
		日 時	①令和元年11月12日(火) 14:00～15:30 ②令和元年11月19日(火) 14:00～15:00 ③令和元年11月26日(火) 14:00～15:00
		内 容	箏で、「さくらさくら」「海」「うさぎ」を演奏した。箏の基本的な扱いや箏爪の付け方等、教えていただいた。人数を分けたり、歌唱を入れたり、また演奏の仕方を高い目標に設定して下さったりし、子どもたちが一生懸命取り組めるよう、大変配慮していただいた。
成 果	子どもたち一人ひとりが上達を目指し、努力できた。また3曲とも、4年生の前で演奏し、自分たちの成果を披露することができた。4年生にとっても、箏を知り学ぶ機会となり、有意義であった。子どもたちは、箏の音の美しさ、素晴らしさを感じられた。		
7	真庭市立 勝山小学校	目 標	・伝統文化に触れ、箏曲の良さを味わう。 ・体験だけでなく、曲を仕上げることも行っていく。 ・奏法を知り、和の文化の良さを伝える。
		講 師	渋谷 光子
		対象者	6年生2クラス47名
		日 時	①令和元年11月28日(木) 10:35～12:20 ②令和元年12月4日(水) 10:35～12:20

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	・箏曲「さくらさくら」の模範演奏、箏についての説明、演奏法、縦譜と五線譜の見方説明 ・実技指導（基本パート、アレンジパート） ・座り方や礼の仕方など、作法や心構えの説明
		成 果	実際に箏に触れ、丁寧に指導していただいたので、限られた時間の中で、子どもたちは大変意欲的に取り組み、上達した。奏法や作法などを知り、和文化の良さ、箏曲の良さを味わうことができた。

### 【箏曲・尺八】

1	岡山市立 岡山後楽館中学校	目 標	日本の伝統音楽の良さを味わい楽しむ。楽器に触れ、音を出すことで和楽器を身近に感じる。
		講 師	[箏曲] 小山 東洋子 [尺八] 黒住 素山
		対象者	2年生2クラス75名
		日 時	令和元年11月14日（木）13：25～15：15
		内 容	・邦楽演奏（「春の海」「さくらさくら」「荒城の月抄」） ・楽器説明 ・ワークショップ
成 果	生徒はとても関心を持ち、授業に臨めた。特に和楽器に触れ、音を出すことの楽しさが体験できた。		
2	岡山市立 箕島小学校	目 標	箏・尺八の体験をし、日本の伝統音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 荒川 智子 [尺八] 佐藤 秩山
		対象者	6年生31名
		日 時	令和元年12月6日（金）13：30～15：00
		内 容	箏、尺八の演奏を鑑賞し、体験する。
成 果	日本の伝統文化・音楽について体験を伴うことで、とても親しむことができた。また、守り伝える大切さについて感じた児童も多かったです。		
3	岡山市立 馬屋下小学校	目 標	和楽器の演奏家の優れた演奏を聞いたり、普段ほとんど触れることのない箏と尺八の演奏方法を学び体験する。このことを通して箏・尺八の日本の楽曲に親しみ、演奏したり合奏したりすることの楽しさに気付くことができ、今後の鑑賞体験に生かすことができる。
		講 師	[箏曲] 中川 博子 [尺八] 佐藤 秩山
		対象者	5・6年生46名
		日 時	令和元年12月13日（金）13：55～15：30
		内 容	・講師による箏曲「さくらさくら」、尺八の演奏指導 ・箏曲「さくらさくら」の合奏体験 ・尺八ミニ演奏会の鑑賞
成 果	あまり触れる機会のない箏曲に触れ、弦を指で押さえたり、はじいたりする演奏の方法を体験し、箏曲や演奏する楽しさを味わうことができた。ほとんど触れる機会のない尺八に触れ、リコーダーとは違う音の出し方を学んだり、深みのある音が出ることを学んだりして、楽しさに触れることができた。日本の楽曲に親しもうとする意識が高まった。		
4	岡山市立 陵南小学校	目 標	日常生活では、和楽器に触れ、親しむ機会が減っているため、本講座を活用したい。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子、山本 章敦 [尺八] 岩田 稲山、塩治 尺山、佐藤 秩山
		対象者	5年生4クラス138名
		日 時	①令和2年1月21日（火）8：50～12：30 ②令和2年1月22日（水）8：50～12：30
		内 容	・鑑賞 ・演奏体験
成 果	和楽器のひびきと旋律の美しさを味わうことができた。和楽器を演奏する楽しさと難しさを味わうことができた。		
5	岡山市立 操南小学校	目 標	5年生「日本と世界の音楽に親しもう」の単元の中で、箏と尺八の体験学習を通して、日本の文化の良さに気付き、邦楽の学習を深める。
		講 師	[箏曲] 木村 倫子 [尺八] 松本 惇山
		対象者	5年生3クラス102名
		日 時	令和2年1月21日（火）9：45～12：30
		内 容	1. 講師の先生による生演奏を鑑賞…宮城道雄作曲「春の海」 2. 2グループに分かれて、箏と尺八の体験…（箏）「さくらさくら」を演奏する（尺八）音の出し方を学習し、発音する
成 果	CDや映像で鑑賞の授業をした後に、このたびの体験学習を行った。実物を目にし、生演奏を耳にし、自ら楽器に触れることで、より邦楽への興味・関心が深まった。発音や演奏ができたことで大変満足し、邦楽の良さを味わうことができた。		
6	岡山市立 宇野小学校	目 標	・箏と尺八を間近で鑑賞することで、日本の文化に親しみが持てるようにする。 ・和楽器に触れることで、身近なものとして、感じるができるようにする。
		講 師	[箏曲] 山本 章敦、狩野 章定 [尺八] 岩田 稲山、藤原 匠山
		対象者	5年生4クラス146名
		日 時	令和2年1月30日（木）8：55～12：35
		内 容	・箏、尺八の楽器説明 ・箏、尺八の楽器体験 ・演奏鑑賞「春の海」「さくら箏曲」 ・質問コーナー
成 果	・生の演奏を間近で聞くことで、音色の美しさや演奏者の息遣いを感じることができた。 ・箏、尺八ともに初めて触れる児童が、ほとんどだったが、丁寧な個人指導のおかげで、達成感を持つことができた。		
7	倉敷市立 中島小学校	目 標	和楽器の演奏を聞いたり、体験したりすることで、日本の音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 佐藤 秩山
		対象者	6年生5クラス154名
		日 時	①令和2年1月9日（木）8：40～11：30 ②令和2年1月10日（金）14：00～15：50
		内 容	・「春の海」の鑑賞 ・楽器、楽曲の解説 ・箏と尺八の体験

番号	学校名	講座詳細	
8	倉敷市立 菅生小学校	成 果	和楽器の生演奏を聞いたり、実際に楽器に触れて音を出してみたりすることで、和楽器を身近に感じることができた。
		目 標	和楽器の演奏を聞いたり体験したりすることで、日本の音楽に親しむ。
		講 師	[箏曲] 渡谷 元子 [尺八] 丸野 怜山
		対象者	6年生3クラス88名
		日 時	令和2年1月17日(金) 9:35～12:25
9	倉敷市立 船穂小学校	内 容	・「春の海」の鑑賞 ・楽器楽曲の解説 ・箏と尺八の体験
		成 果	楽器の歴史や作曲家について学ぶことができ、箏や尺八に興味を持つことができた。さらに実技で楽器を演奏し、もっと調べてみたいという意欲がわいた。
		目 標	箏と尺八の生の演奏を聞いたり、実際に体験したりすることで、箏や尺八に親しみをもち、日本の伝統文化の良さを感じることができる。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5年生2クラス69名
10	津山市立 新野小学校	日 時	令和2年2月14日(金) 14:00～15:40
		内 容	・箏と尺八による「春の海」の演奏を鑑賞 ・箏で「さくらさくら」を演奏する体験、尺八で音を出す体験
		成 果	目の前で、箏と尺八の演奏を見て聞くことができ、奏法や音色を知ることができた。箏と尺八を体験することで、「できた！」という満足感と、楽器を演奏する難しさを知ることができた。
		目 標	箏や尺八の生演奏を聞けたり、演奏体験をして、実際に楽器に触れたりすることによって、和楽器に親しみ、和楽器への理解や興味・関心を深める。
		講 師	[箏曲] 中川 博子 [尺八] 加東 吹山
11	津山市立 鶴山小学校	対象者	5・6年生2クラス30名
		日 時	令和2年1月15日(水) 10:30～12:10
		内 容	・「春の海」演奏の鑑賞 ・箏と尺八についての説明・箏と尺八の演奏体験
		成 果	普段あまり聞く機会のない箏と尺八の生演奏を聞くことができ、児童は日本古来の楽器や音楽への興味・関心が高まった。演奏体験にも意欲的に楽しみながら取り組むことができた。
		目 標	音楽の授業で取り扱う箏曲・尺八について、実際の楽器に触れる体験を児童にさせてやりたい。
12	津山市立 高野小学校	講 師	[箏曲] 狩野 章定 [尺八] 加東 吹山
		対象者	5・6年生4クラス131名
		日 時	令和2年1月21日(火) 8:40～12:20
		内 容	・箏曲・尺八についての解説 ・生演奏「春の海」 ・演奏体験
		成 果	演奏される様子や楽器から出る音色に触れ、楽器の歴史やつくりについても、丁寧に話して下さった。興味を持った後に、体験活動を入れていただき、和楽器の良さを知り、文化芸術に対する興味・関心が深まった。
13	総社市立 総社北小学校	目 標	箏と尺八の演奏を聞いたり体験したりすることにより、和楽器に親しみをもち、日本の音楽の特徴や雰囲気を感じることができるようにする。
		講 師	[箏曲] 片山 千鶴子 [尺八] 加東 吹山
		対象者	5年生3クラス80名
		日 時	令和2年1月22日(水) 9:30～12:15
		内 容	・講師の先生方による楽器の紹介と、「春の海」鑑賞 ・2グループに分かれて、箏と尺八の演奏体験
14	総社市立 総社東小学校	成 果	普段目にする機会の少ない和楽器の演奏を間近で聞けたり、実際に演奏体験をしたりして、子どもたちが意欲的に取り組む姿が見られた。また、丁寧に指導して下さり、尺八の音が出て喜ぶ姿も多く見られた。
		目 標	この機会を活用して、和楽器のひびきと旋律の美しさを味わうことができる。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5年生33名
		日 時	令和元年12月10日(火) 13:45～15:20
14	総社市立 総社東小学校	内 容	・箏曲、尺八の演奏鑑賞 ・箏、尺八演奏体験 ・箏曲ミニ発表会
		成 果	箏、尺八に初めて触れる児童が多く、興味を持った状態で体験することができた。初めて触れたため、演奏することの難しさを感じながらも、時間いっぱい楽器に触れ、伝統的な和楽器に対する理解を深めることができた。
		目 標	日本の伝統的な音楽に実際に触れることで、伝統音楽の興味・関心を高める。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5年生2クラス54名
14	総社市立 総社東小学校	日 時	令和2年1月10日(金) 13:50～15:25
		内 容	・箏曲の模範演奏を聞く。 ・「さくらさくら」の演奏 ・尺八の演奏
		成 果	箏曲の演奏に集中して取り組み、簡単な曲の演奏ができるようになった児童が多かった。

番号	学校名	講座詳細	
15	総社市立 池田小学校	目 標	本校には、邦楽関係の楽器があるものの活用できていない。本物の音色を聞いたり、触れたりする機会は少ない。子どもたちにぜひ実際の演奏の様子や音色を味わわせたい。
		講 師	[箏曲] 内藤 育子 [尺八] 荒川 菊山
		対象者	5・6年生2クラス13名
		日 時	令和2年1月17日(金) 13:45～15:20
		内 容	・講師の先生方による模範演奏を聞いた。 ・3グループに分かれて、箏・尺八の演奏の仕方を教わりながら、演奏体験をした。
		成 果	・たくさんの楽器を準備していただいて、子どもたち一人ひとりが演奏体験を楽しむことができた。 ・本物の箏、尺八の音色や演奏を間近で味わうことで、和楽器に親しみを持つことができた。
16	瀬戸内市立 邑久小学校	目 標	・箏曲と尺八の生演奏を視聴することにより、日本の音楽に触れる。 ・箏、尺八に親しみを持ち、和楽器の良さを知り、奏でる体験をする。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山、松本 春山
		対象者	5年生3クラス101名
		日 時	①令和2年1月9日(木) 9:35～11:35 ②令和2年1月10日(金) 9:35～11:35
		内 容	・鑑賞「春の海」「さくら舞曲」 ・体験 箏と尺八に分かれて交代で実技指導
		成 果	日常、本物を目にする事の少ない箏・尺八の生演奏を聞いて、児童は心と身体で感じ、感動している様子が見えた。講師の先生方が優しく丁寧に一人ひとりに指導して下さり、箏で「さくらさくら」が弾けたり、尺八の音が鳴らせたり、先生方と合奏ができたり、貴重な体験ができた。
17	真庭市立 落合小学校	目 標	日本の音楽の良さや日本楽器の美しさを味わいながら、演奏を聞いたり、楽しんで演奏体験をしたりする。
		講 師	[箏曲] 高田 奈華 [尺八] 大森 勢山
		対象者	4・5年生2クラス66名
		日 時	令和2年1月16日(木) 9:40～12:25
		内 容	・箏と尺八の生演奏を鑑賞する。 ・箏と尺八の演奏体験をする。
		成 果	・児童は、和楽器に興味を持ち、楽しんで鑑賞や演奏に取り組むことができた。難しい面もあったが、一生懸命に取り組む楽しさを感じることができていた。また、音色の美しさにも気付いていた。
18	和気町立 佐伯中学校	目 標	和楽器の演奏を生で聞いたり、実際に体験することによって和楽器の良さを味わい、関心を高める。
		講 師	[箏曲] 小坂 章雅 [尺八] 加東 吹山
		対象者	2・3年生2クラス44名
		日 時	令和元年11月13日(水) 14:05～15:55
		内 容	講師演奏の鑑賞及び箏の体験
		成 果	普段触れることのない箏を実際に体験して、興味を持ったり、箏の楽しさを感じられたりした生徒が多かった。またその音色を味わう生徒も多く、和楽器への関心が高まったようだった。
19	鏡野町立 上齋原小学校	目 標	和楽器の特徴を知り、体験を通して音楽に親しみ味わわせる。
		講 師	[箏曲] 小山 東洋子 [尺八] 黒住 素山
		対象者	3～6年生6名
		日 時	令和元年11月22日(金) 9:40～12:00
		内 容	・箏、尺八の演奏披露 ・楽器の説明 ・和楽器体験
		成 果	和楽器に興味を持ち、学習できた。
20	鏡野町立 奥津小学校	目 標	5・6年生の音楽科の授業に「和楽器、日本の音楽に親しもう」という単元があり、子どもたちに実際の音色や演奏を体験させる。
		講 師	[箏曲] 定森 智子、中尾 美鈴 [尺八] 片山 羚山
		対象者	4～6年生3クラス29名
		日 時	令和2年1月28日(火) 10:40～12:20
		内 容	・箏、尺八の説明 ・体験「さくらさくら」 ・演奏「春の海」「大きな古時計」 ・発表会
		成 果	生の演奏を聞き、実際に楽器に触れ、体験したことで日本の伝統的な音楽に親しむことができた。
21	久米南町立 弓削小学校	目 標	箏と尺八の演奏を聞いたり体験したりすることにより、和楽器に親しみを持ち、日本の音楽の特徴や雰囲気を感じることができるようにする。
		講 師	[箏曲] 安立 裕子 [尺八] 塩治 尺山
		対象者	5・6年生2クラス23名
		日 時	令和元年12月2日(月) 10:45～12:15
		内 容	・箏、尺八の楽器説明 ・演奏鑑賞 ・演奏体験「さくらさくら」
		成 果	箏・尺八を実際に演奏することで、日本の伝統的な文化に触れることができた。
22	久米南町立 誕生寺小学校	目 標	日本の音楽の良さや楽器の響きの美しさを味わいながら聞いたり、楽器の音色を生かして演奏したりできるようにする。
		講 師	[箏曲] 高田 奈華 [尺八] 大森 勢山
		対象者	4・5年生2クラス18名
		日 時	令和2年2月13日(木) 9:40～12:20
		内 容	・和楽器の話 ・コンサート(演奏) ・箏、尺八体験

番号	学校名	講座詳細	
		成 果	本物の和楽器の響きの美しさを間近で聞くことができ、良かった。実際に、楽器に触れて、演奏できたことは、貴重な体験だった。

【和太鼓】

1	岡山市立 御津南小学校	目 標	・指導を通して、児童がのびのびと真剣に演奏することができるようになる。 ・礼儀作法を身につけ、きびきびとした行動ができるようになる。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	6年生22名
		日 時	①令和元年6月14日（金）14：00～15：00      ②令和元年7月4日（木）9：45～10：45      ③令和元年9月4日（水）9：45～10：45      ④令和元年10月18日（金）9：45～10：45
		内 容	和太鼓指導
		成 果	・日本の伝統音楽への興味・関心が喚起され、真剣に練習に取り組み、基本的な演奏技術を身につけることができた。 ・地域の敬老会等で演奏を披露し、参加者から賞賛され、演奏に自信を持ち自己有用感を高めることができた。
2	岡山市立 庄内小学校	目 標	日本に古くから伝わる伝統文化に触れ、伝統文化を大切にしていこうとする態度を育てる。和太鼓の奏法を学び、合奏の中で基礎的な奏法や姿勢で演奏することができる。
		講 師	塩尻 司
		対象者	5年生3クラス105名
		日 時	①令和元年6月18日（火）9：40～12：30      ②令和元年9月19日（木）9：40～12：30
		内 容	・和太鼓についての説明、叩き方、模範演奏      ・合奏曲「ソーラン節」の和太鼓パート
		成 果	伝統文化の良さに気付き、和太鼓の音色や迫力を発表会の合奏の中でも生かしていこうという気持ちを持つことができた。
3	岡山市立 古都小学校	目 標	地域の祭りに参加することにより、故郷への愛着を深めるとともに、祭りを盛り上げる。地域で歌い、踊り継がれている「古都音頭」を、太鼓演奏でも次世代へと受け継いでいく。また、子どもたちの頑張りをたくさんの人に見て貰い、誉められることにより太鼓以外の場面でも、自信を持って、自主的に行動する力をつけていく。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	全学年8クラス37名
		日 時	①令和元年6月28日（金）16：00～17：00      ②令和元年7月12日（金）16：00～17：00      ③令和元年8月1日（木）10：00～11：00      ④令和元年8月16日（金）9：30～10：30
		内 容	学校が夏休みに入る前の放課後と、夏休みに入ってから午前中に、講師に指導していただいた。猛暑の中での練習であるにもかかわらず、先生の指導の声にきびきびとした動きで太鼓を叩く姿は、日々の子どもの姿とは一味違い、気迫とやる気がこもっているように思えた。最終日は、まつり当日のリハーサルとなっていて、子どもたちの表情には、本番さながらの緊張感があふれていた。
		成 果	日本古来の礼儀作法や、太鼓の叩き方、細かなバチさばきや振り付けなど、お互いが切磋琢磨しながら曲を作り上げていく喜びを味わっていた。また、多くの事を学び、老健施設「古都の森」での太鼓演奏と、古都ふれあいまつりのオープニング、ちびっこ太鼓の演奏で、会場いっぱいの拍手喝采によって、子どもたちに『太鼓が好き！』『太鼓を叩いて良かった』と思える経験として、心に残ったと思う。
4	岡山市立 操明小学校 放課後子ども教室	目 標	放課後における安全・安心な居場所づくりの一環として、子どもたちに人気と関心の高い和太鼓の体験学習を通して、明るく健やかな子どもの成長の機会を地域と協働で一体となって提供する。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	全学年70名
		日 時	①令和元年7月5日（金）15：45～16：45      ②令和元年10月4日（金）15：45～16：45      ③令和元年12月6日（金）15：30～16：30      ④令和2年2月7日（金）15：30～16：30
		内 容	日本の伝統楽器である和太鼓の親しみ方、学習の心構えや礼儀作法から演奏の姿勢動作、バチの使い方の基本、リズムのとおり方など基本作法を初心者でも分かるように指導していただいた。また、太鼓の上手な取り扱いや配列の仕方も教えていただいた。クラス70名の大人数となり、先生の指導も大変だった。
		成 果	和太鼓の学習を通して、演技技法について洗練された丁寧な指導法で子どもの心をつかみ楽しみながら学び上達も早い。地域からは、春の桜まつり・敬老会等の発表会参加に、例年大きな期待が寄せられ喜ばれている。
5	玉野市立 玉小学校	目 標	「和太鼓」の演奏体験を通して、日本の伝統文化について理解を深めることができる。学習発表会に向けて「清流登り打ち」の演奏練習に取り組むことができる。
		講 師	塩尻 司
		対象者	6年生15名
		日 時	①令和元年6月13日（木）14：05～14：50      ②令和元年7月11日（木）14：05～14：50      ③令和元年10月29日（火）14：05～14：50      ④令和元年11月12日（火）14：05～14：50
		内 容	・和太鼓の基本的な叩き方      ・実演を踏まえての練習
		成 果	和太鼓に興味を持ち、自信を持って演奏できるようになった。
6	井原市立 青野小学校	目 標	学校の伝統として、和太鼓を上級の学年が下の学年に教え、引き継ぐ形で取り組んでいる。和太鼓を通して、集中力・表現力・協調性・コミュニケーション能力を育てる。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	4～6年生11名
		日 時	①令和元年7月1日（月）10：40～11：40      ②令和元年7月17日（水）10：40～11：40      ③令和元年8月30日（金）10：40～11：40      ④令和元年11月7日（木）10：40～11：40
		内 容	・日本古来の伝統による稽古の仕方、作法。      ・和太鼓の基本所作・演奏法指導。
		成 果	緊張感を持ちながら、集中して学ぶ子どもたちの姿を見ることができた。和太鼓の基本所作や演奏法の学習を通して、技術を学ぶだけではなく、礼の大切さなど、心の面でも成長することができた。新しい曲に挑戦し、多様な表現の仕方を学ぶことができた。
7	総社市立 新本小学校	目 標	来年度の学校行事「義民祭オベレック」に向けて、和太鼓に関する知識を深め、関心・意欲を高められるようにする。
		講 師	塩尻 司
		対象者	4年生12名
		日 時	①令和2年2月13日（木）10：50～11：50      ②令和2年2月20日（木）10：50～11：50
		内 容	・和太鼓の歴史について      ・和太鼓の基礎、基本（奏法など）      ・リズム演奏

番号	学校名	講座詳細	
8	赤磐市立 山陽西小学校	成 果	和太鼓の歴史についての知識を深め、和太鼓の奏法について学び、実践を通して、理解を深めることができた。実践を通して、「心一つにして、みんなで作り上げる」達成感を味わうことができた。
		目 標	本校には太鼓クラブがあり、毎年3回、地域の祭りへの出演依頼を受けている。ここ18年間続けて講師に来ていただいております、子どもたちの演奏技術とともに、姿勢や作法、心意気などの指導を受け、子どもたちの意欲も高まっている。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	4～6年生11名
		日 時	①令和元年6月10日（月）14：45～15：45      ②令和元年7月8日（月）14：45～15：45      ③令和元年7月10日（水）14：45～15：45      ④令和元年7月16日（火）14：45～15：45
		内 容	和太鼓の稽古の仕方や作法について教えていただいた。また、和太鼓の基本所作や演奏法について、ご指導いただいた。
9	赤磐市立 城南小学校	成 果	子どもたちが楽しんで練習したり、自信を持って演奏したりすることが、できるようになった。
		目 標	音楽科の学習の中で、和楽器（和太鼓）の演奏に、児童が意欲を持って主体的に取り組むことができるようにする。また、日本の伝統的な楽器に親しむと共に、目標に向かって練習を重ねることの大切さを実感し、身に付けた技能を表現することができる。
		講 師	塩尻 司
		対象者	6年生14名
		日 時	①令和元年7月12日（金）10：45～11：45      ②令和元年9月5日（木）10：45～11：45      ③令和元年10月4日（金）10：45～11：45      ④令和元年10月25日（金）10：45～11：45
		内 容	和太鼓の歴史や、太鼓の音が持つ意味等の講話からスタートした。同じ拍を正確に叩く基本的な練習、太鼓を叩く以外の所作、そして楽譜に沿った音の強弱などを練習した。
10	矢掛町立 小田小学校	成 果	和太鼓の魅力、音の迫力に引き込まれ、厳しさの中にも優しさのあふれる練習に取り組んだ。学習発表会では、全校児童や地域の皆様の前で、演奏を披露する予定である。
		目 標	本年度も「学芸会」「やかけ学校音楽の集い」での発表を目標として、礼儀・作法を身につけ、和太鼓の叩き方や所作を身につけることにより、日本に伝わる和太鼓の伝統を伝承していこうとする心情を育てる。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	5・6年生2クラス22名
		日 時	①令和元年9月12日（木）10：30～11：30      ②令和元年9月26日（木）9：30～10：30      ③令和元年10月10日（木）10：30～11：30      ④令和元年10月24日（木）10：30～11：30
		内 容	・礼儀作法を身につける      ・和太鼓の叩き方の基本を身につけ、演奏を行う
11	なかよし保育園	成 果	6年生は、昨年からの太鼓演奏の経験から、自信を持って学習に取り組むことができた。5年生は、礼儀・作法にはじまり、叩き方や所作を学び、高学年としての自覚を持って、太鼓学習に取り組むことができた。児童・教師ともに、和太鼓の伝統を継承する意識を高めることができた。
		目 標	・和太鼓を通じて礼儀作法を身につける。 ・和太鼓を演奏する楽しさを知り、皆でひとつのことに取り組むことを味わう。
		講 師	田中 みずほ
		対象者	5歳児34名
		日 時	①令和元年6月6日（木）10：00～11：00      ②令和元年6月20日（木）10：00～11：00      ③令和元年7月18日（木）10：00～11：00      ④令和元年7月22日（月）15：30～16：30
		内 容	・和太鼓の礼儀、作法、挨拶の仕方などの指導 ・和太鼓の叩き方（姿勢、構えなど）の指導 ・音楽に合わせての和太鼓演奏（「日本一音頭」など）
成 果	・和太鼓の所作、叩き方や礼儀作法を身につけ、意欲的に取り組むことができた。 ・友だちや保育者と演奏を楽しみ、最後までやりとげる喜びや達成感を知ることができた。		

**【鼓】**

1	岡山市立 大元小学校	目 標	社会の学習で室町の文化を学習している。今の時代にも残る室町文化を体験し、文化に親しむことで、文化や歴史にさらに興味をもてるようにする。
		講 師	望月 太津友
		対象者	6年生6クラス53名
		日 時	令和元年7月17日（水）11：00～12：30
		内 容	・伝統文化に関する講義      ・簡単な小鼓の演奏の仕方や作法の伝授
		成 果	修学旅行前に室町体験を実施することで、歴史や日本の文化にさらに興味・関心を持つことができた。日本の伝統文化に触れ、その良さや文化を継承していくことの大切さを実感した。

**【茶道】**

1	岡山市立 五城小学校	目 標	「今につながる室町文化」の一つとして、児童に茶道体験をさせることで、歴史の面白さや先人の知恵について学ばせる。
		講 師	富士原 宗由
		対象者	6年生10名
		日 時	令和元年6月22日（土）9：20～10：05
		内 容	・茶の湯の歴史について講義      ・茶道におけるおもいやりの心について学ぶ      ・実際にお茶を点て、友だちにふるまう
		成 果	昔から伝わる日本の文化を体験することができてよかった。相手に対するおもいやりの心の大切さをお茶を通じて学ぶことができた。「またやってみたい」「家でもやりたい」という感想が多かった。
2	岡山市立 伊島小学校	目 標	茶道という現代に生きる室町文化を体験することで、日本の伝統文化の良さに気付くことができる。
		講 師	堀江 雅子、齊藤 京子
		対象者	6年生4クラス151名
		日 時	①令和元年6月26日（水）8：40～12：00      ②令和元年6月27日（木）8：40～12：00
		内 容	・茶道の歴史      ・立ち居振る舞い      ・茶の点て方、出し方、いただき方      ・菓子の出し方、いただき方
		成 果	

番号	学校名	講座詳細	
3	岡山市立 三門小学校	成 果	・茶道体験を通して、礼儀作法や相手への思いやりの心を学ぶことができた。 ・室町時代の文化が、人々の努力によって現代まで受け継がれていることを知り、これからは自分たちが大切にしていこうという思いを持つことができた。
		目 標	日本の伝統文化について知ることができる。
		講 師	岡田 幹子
		対象者	6年生42名
		日 時	令和元年6月28日（金）14：00～15：40
		内 容	・茶道について、作法や茶室（掛け軸と花）等のお話 ・茶道体験
		成 果	・実際に体験することにより、伝統文化に興味・関心を持つことができた。 ・茶道の基本的な考え方である「おもてなし、相手への思いやり」が作法に通じていることに気付くことができた。
4	岡山市立 福浜小学校	目 標	茶道の作法や礼儀の習得を通して、伝統文化に親しむ。
		講 師	齊藤 京子
		対象者	4～6年生12名
		日 時	①令和元年10月7日（月）14：45～15：30      ②令和元年11月18日（月）14：45～15：30      ③令和元年12月16日（月）14：45～15：30      ④令和2年1月20日（月）14：45～15：30
		内 容	・茶道の作法（ふくささばきやお点前等） ・礼儀の習得（立ち方、座り方、お辞儀等）
		成 果	帛紗捌きや茶巾のたたみ方、お点前等ができるようになった。また、礼儀の習得によって、相手をもてなすという意識を持つことができるようになった。
		目 標	日本の伝統文化の一つである茶道の体験をすることで、伝統文化に興味を持ち、親しむことができる。
5	岡山市立 御津小学校	講 師	安藤 宗京
		対象者	4～6年生16名
		日 時	①令和元年12月9日（月）15：00～15：45      ②令和元年12月16日（月）15：00～15：45
		内 容	茶道について解説を受けたり、二人組でお客と茶を点てる役になり、実際に茶道を体験したりした。
		成 果	2回連続して行うことができたので、所作についてもよく理解できていた。所作に伴う“茶道の意味合い”を一つひとつ立ち止まりながら教えてくださったので、伝統文化の奥深さ、すばらしさを感じるできていた。
		目 標	日本文化を体験することにより、日本の伝統に関心を持ち、理解を深めることを目的とする。
		講 師	宮本 京子
6	玉野市立 鉾立小学校	対象者	6年生15名
		日 時	①令和元年6月27日（木）14：00～14：45      ②令和元年7月11日（木）14：00～14：45      ③令和元年11月28日（木）14：00～14：45      ④令和2年2月13日（木）14：00～14：45
		内 容	茶道の作法を学び、自分たちでお茶を点て、日本の伝統文化への理解を深めた。
		成 果	作法にも一つひとつ意味があることを知り、茶道の奥深さに気付くことができた。
		目 標	小学6年社会科の教科書に「室町時代の文化」に関する学習があり、室町時代にさかんになった茶の湯を体験することを通して、日本文化の良さに気付くとともに、学習に生かしていこうとする態度を育てる。
		講 師	森末 楔子
		対象者	6年生3クラス84名
7	赤磐市立 山陽北小学校	日 時	令和元年6月28日（金）13：50～15：35
		内 容	茶の湯体験
		成 果	児童一人ひとりが流派に則った茶の湯をたしなむことができた。また、現代社会につながる伝統的な日本文化の良さにも気付くことができた。

**【華道】**

1	岡山市立 足守小学校	目 標	総合的な学習の時間に「体験しよう 日本の伝統文化」として、古くから日本人々に大事にされてきた華道を体験させたい。また、その歴史や奥深さに触れさせたいと考え計画した。
		講 師	太田 生子、吉野 和江
		対象者	5年生27名
		日 時	令和元年10月9日（水）10：50～12：30
		内 容	最初に華道の歴史や生け方を教えていただいた。その後、花材の説明や生け方のポイントを教わり、実際に花器に生ける活動を行った。最後は先生方に質問したり、感想を発表したりした。
		成 果	児童は、とても生き生きと活動に取り組み、花を生けることの楽しさをしっかり体験することができた。また、先生方から思いを持って表現することの大切さを学ぶことができた。
		2	岡山市立 山南中学校
講 師	清水 豊紀		
対象者	1・2年30名		
日 時	令和元年10月25日（金）13：30～15：10		
内 容	・花の名前や道具の扱い方の説明 ・実技、鑑賞		
成 果	日本の伝統的な文化に生徒が関心を持つことができた。自分の個性を豊かに発揮し、充実した時間を楽しむことができた。		

番号	学校名	講座詳細	
3	岡山県立 倉敷琴浦高等 支援学校	目 標	華に触れ、表現力や集中力を身に付けることを目的とする。
		講 師	清水 豊紀
		対象者	3年生3クラス22名
		日 時	①令和2年2月13日（木）10：55～12：40 ②令和2年2月26日（水）10：55～12：40
		内 容	①準備していただいた花を、各自の表現で生けることを行った。 ②コサージュの作成
成 果	生徒たちは、新鮮な気持ちで、授業に取り組んでくれた。		

### 【狂言】

1	岡山市立 西小学校	目 標	現代に生きる室町文化について体験学習をし、日本の伝統文化についての理解を深める。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生6クラス208名
		日 時	令和元年6月19日（水）13：30～14：15
		内 容	室町時代の文化（狂言）を実際に体験する。
成 果	学習したことを実際に体験することで、さらに学習が深まった。		
2	倉敷市立 倉敷南小学校	目 標	日本の伝統文化に親しむことができ、その良さも実感できるようにする。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生3クラス105名
		日 時	令和元年12月3日（火）9：35～11：30
		内 容	狂言の実演と体験
成 果	狂言を実際に体験してみることで、狂言を知り、興味・関心を高めることができた。		
3	高梁市立 有漢西小学校	目 標	日本の伝統芸能の一つである狂言について、実演を見たり、体験したりすることで、日本文化の良さに気付き、伝統文化に対する理解を深める。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	5・6年生20名
		日 時	令和元年6月24日（月）10：20～12：00
		内 容	・狂言の成り立ちと特徴とは ・狂言で大切にしたいことは（①大きな声で ②きれいな姿勢 ③笑う） ・2の①～③を体験（「柿山伏」をもとに）
成 果	子どもたちは、狂言の体験を通して、狂言では大きな声を出すことや、姿勢を正して所作することを学んだ。また、声の出し方や姿勢は、社会に出た時に役立つことを学んだ。		
4	高梁市立 川上小学校	目 標	日本伝統芸能である狂言について、実演を見たり体験したりすることで、日本文化に興味を持つことができる。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	5年生7名
		日 時	①令和元年9月19日（木）9：30～11：30 ②令和元年11月5日（火）9：30～11：30
		内 容	・狂言とは何かの説明と狂言の面白さの紹介 ・狂言「附子」の実技指導
成 果	初めて見る狂言に魅了され、興味深く楽しんでた。プロの実技を見るだけでなく演技指導もしていただいたり、袴の着方まで教えていただいたりした。発表会で多くの人に見てもらうためにがんばっていた。		
5	瀬戸内市立 行幸小学校	目 標	日本の伝統文化の一つである狂言について、実際の狂言を見たり体験したりすることにより、日本文化の良さに気付き、伝統文化に対する理解を深める。
		講 師	田賀屋 夙生
		対象者	6年生2クラス65名
		日 時	令和元年11月19日（火）10：35～12：05
		内 容	・「柿山伏」実演、体験 ・狂言について説明
成 果	本物の狂言に触れることで、教科書での学びをしっかりと深めたり、新たな気付きを得ることができたりした。		

### 【水墨画】

1	岡山市立 牧石小学校	目 標	・水墨画を描く体験を通して、室町文化に関心を持ち、雪舟の素晴らしさを感じ取ることができる。 ・水墨画の特徴や技法に触れたり、描いたりする活動を通して、日本の水墨画の伝統について考えることができる。
		講 師	水口 美智子
		対象者	6年生38名
		日 時	令和元年6月5日（水）8：50～10：25
		内 容	・礼儀指導 ・水墨画の歴史や作品紹介 ・描き方指導（全体、個別）
成 果	描き方や表現方法の多様性を学び、墨絵の面白さに気付くことができた。		
2	岡山市立 灘崎小学校	目 標	墨や筆、水墨画の技法や美しさ、歴史などを理解しながら、描く楽しさや美しさを味わうとともに、日本の伝統文化に対する関心を高める。
		講 師	水口 美智子
		対象者	6年生2クラス73名
		日 時	令和元年6月26日（水）8：50～12：25

番号	学校名	講座詳細	
3	岡山市立石井小学校	内 容	水墨画体験 ・雪舟についての説明 ・水墨画の描き方の見学 ・作品づくり
		成 果	・筆の動かし方や水の量の調節、濃淡の作り方をつかみ、楽しんで描くことができた。 ・日本の伝統文化を実際に体験することで、日本独特の物の見方やとらえ方を考えるきっかけになった。
		目 標	社会科で学習した今につながる室町文化（水墨画）を体験的に経験することができるため。
		講 師	水口 美智子
		対象者	6年生2クラス58名
		日 時	令和元年7月4日（木）8：55～12：35
内 容	・テーマを“たけのこ”か“チューリップ”から選び、鉛筆で下書きをする ・墨と水で濃淡の違う液をつくり、水墨画を描く		
成 果	水墨画の奥深さを学ぶことができ、今につながる室町文化を体験することができた。		

### 【陶芸】

1	岡山市立平福小学校	目 標	社会科の備前焼について、体験を通して知識を深める。
		講 師	森 和彦、竹内 千恵、藤森 信太郎
		対象者	4年生3クラス93名
		日 時	令和2年1月18日（土）8：50～10：30
		内 容	・備前焼づくり（お皿、湯飲みなど） ・備前焼についての説明と質問
成 果	・作るときに気を付けることを知り、形作りの難しさを体験できた。 ・備前焼について、より詳しい知識を得ることができた。		

### 【俳句】

1	津山市立弥生小学校	目 標	俳句に描かれている情景を思い浮かべたり、言葉の響きやリズムを感じたりしながら、俳句の作り方を学び、自分で俳句を作ったり、友だちの句を鑑賞したりして俳句に親しむ。
		講 師	永禮 宣子、右手 敦子、福島 徑子
		対象者	3年生3クラス96名、5年生3クラス100名
		日 時	①令和元年6月21日（金）10：45～12：25 ②令和元年9月26日（木）13：50～15：30
		内 容	・俳句とは ・俳句の作り方 ・俳句作り ・俳句の発表 ・俳句選び、鑑賞 ・まとめ
成 果	俳句から季語を探し、季節を考えることで、俳句の決まりや作り方、表現方法などを学び、さまざまな俳句から季語を探すことができた。また自分の思い描いた情景や様子を表現するのにふさわしい言葉や季語を自分で考え、アドバイスをもらって、よりよい表現をしようとする姿が見られた。季語の表から言葉を選び、素直な俳句を作ることができた。		
2	津山市立南小学校	目 標	言葉を吟味し、推敲する力を育てる。
		講 師	永禮 宣子、右手 敦子
		対象者	6年生1クラス25名
		日 時	令和2年1月24日（金）13：45～15：20
		内 容	・俳句を作る際の決まりごと（五七五、季語、切れ字や体言止め、比喻） ・身の回りから見つけた題材をもとに、表現を工夫して、俳句を作った。 ・互いの作品を鑑賞し、意見や感想を交流した。
成 果	俳句を創作することで、言葉を吟味し、書く事柄を集める力を身に付けたり、友だちとの交流によって、表現を深め合ったりすることができた。		

### 【七宝】

1	総社市立総社中央小学校	目 標	支援学校の子どもたちが、作る楽しさや、七宝焼（伝統工芸）の美しさを味わうことで、伝統工芸に興味を持たせたい。
		講 師	岩本 文子、赤井 恭子
		対象者	全学年3クラス27名
		日 時	令和元年11月28日（木）8：40～10：15
		内 容	子どもたちが、七宝焼きのキーホルダーのデザインや色を考え、自分オリジナルのキーホルダーを作る。
成 果	1～6年生の異学年の活動だったが、どの子も生き生きと活動でき、焼き物の美しさを感じる事ができた。		

### 【着付け】

1	笠岡市立金浦中学校	目 標	日本の伝統衣装である着物について知り、身近に感じてほしい。そして、日本の伝統文化に少しでも興味を持ってほしい。
		講 師	近藤 典博、妹尾 芳光
		対象者	1年生2クラス72名
		日 時	令和元年7月12日（金）8：55～12：25
		内 容	・着物の歴史 ・浴衣の構造と名称の説明 ・浴衣の着用、帯のしめ方、浴衣を着ての立ち居振る舞い ・浴衣のたたみ方
成 果	生徒たちは、とても楽しく積極的に活動していた。浴衣や伝統的な模様に興味を持っていた。		
2	備前市立吉永中学校	目 標	日本の伝統文化である和装の着付けと着こなしを学ぶことにより、日常から和装を取り入れたり、和装のすばらしさを理解したりすることができる。
		講 師	妹尾 芳光
		対象者	1年生31名
		日 時	令和元年7月3日（水）10：55～12：45

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	・和装の歴史 ・浴衣について ・浴衣の着付けの方法と実技 ・和装の立ち振る舞いとマナー
		成 果	和装の着付けを通して、和装のすばらしさを体験できた。また、実際の生活の中で浴衣を着てみたいという生徒が増えた。

**【選択授業】**

1	岡山市立 鹿田小学校  茶道/華道/狂言 水墨画	目 標	室町文化体験を通して、歴史学習に興味を持ち、日本の伝統的な文化の良さに触れることができるようにする。
		講 師	[茶道] 國府 和子 [華道] 太田 生子、三浦 千恵子 [狂言] 田賀屋 夙生 [水墨画] 水口 美智子
		対象者	6年生4クラス140名(茶道42名、華道36名、狂言34名、水墨画28名)
		日 時	令和元年6月13日(木) 8:45～12:25
		内 容	[茶道] 実際に茶道を体験した。 [華道] ・生け花の歴史の講話 ・実際に生け花を体験する ・お互い生けた花を見せ合って感想を述べた [狂言] ・狂言の歴史や特徴に関する講話 ・狂言の体験 [水墨画] 水墨画の描き方について教えていただいた。“チューリップ”と“たけのこ”をテーマとして、実技を交えて指導していただいた。清書として、色紙に“チューリップ”と“たけのこ”のどちらかを描き、一人ひとりの絵を手直ししていただいた。
成 果	[茶道] 初めて茶道をした子もいたが、興味深くお話を聞き、集中して取り組むことができた。道具の扱い方、一つひとつの作法を慎重に行い、室町時代から続く文化の重みと楽しさを感じることができた。相手のことを思いながら、お茶を点てる心の素晴らしさを感じる子も多かった。 [華道] 子どもがとても意欲的に取り組んだ。一人ひとり丁寧に教えてくださり、「家でも生けてみたい」とか「家族のプレゼントにしたい」など、実践への意欲につながった。 [狂言] 講師の実演や講話を受けての体験活動をした。ほとんどの児童が、初めて狂言を見たり聞いたりすることで、面白さに触れ、日本の伝統芸能である狂言に興味・関心を持つことができた。 [水墨画] 炭の濃淡だけで、さまざまな絵が描けることに驚いているようだった。室町の文化に興味を持って取り組めた。		
2	岡山市立 西大寺南小学校  茶道/華道	目 標	室町文化を体験し、当時の人々が戦の中にも平穏な時間を求めていることや、茶道と華道について学ぶ。
		講 師	[茶道] 宮本 京子 [華道] 太田 生子
		対象者	6年生29名(茶道15名、華道14名)
		日 時	令和年6月15日(土) 8:30～10:10
		内 容	[茶道] 茶道の作法としてお茶の点て方やお菓子の出し方、歩き方や座り方などを学んだ。細かい所作なども大切であることが伝わっていた。 [華道] お花を、高低や左右、前後に気を付けて考えながら生ける。華をかざるようになった歴史を学ぶ。
成 果	時期が社会科での学習と合っていたので、歴史の様子とも関連させ、茶道と華道を学ぶことができた。		
3	岡山市立 御野小学校  茶道/華道/狂言 水墨画	目 標	[茶道] 室町文化体験の一つとして茶道を体験し、お茶の出し方やお菓子のいただき方だけでなく、お茶の心や礼儀作法についても学び、日本の伝統的な文化の良さに触れるようにする。 [華道] 室町文化の一つとして華道を体験することにより、日本の伝統的な文化の良さに触れるようにする。 [狂言] 社会科で学習した室町文化の中から狂言を体験することにより、日本の伝統文化の良さに触れるようにする。 [水墨画] 室町文化体験の一つとして水墨画を体験し、雪舟の話や水墨画の良さ、水墨画を学ぶ心構えなどについて教えていただき、日本の伝統文化に触れる。
		講 師	[茶道] 竹内 宗奈 [華道] 太田 生子、三浦 千恵子 [狂言] 田賀屋 夙生 [水墨画] 水口 美智子
		対象者	6年生3クラス98名(茶道24名、華道22名、狂言35名、水墨画17名)
		日 時	令和元年6月28日(金) 13:55～15:35
		内 容	[茶道] お茶の出し方・お茶・お菓子のいただき方、茶の心からくる礼儀作法についても解説していただいた。 [華道] お花は生け方によって感じが変わることを学び、各自花材を自由に選んで、それを生かした花の生け方を教えていただいた。 [狂言] 「柿山伏」をもとに、狂言の面白さ、声の出し方、表現の仕方などを指導していただいた。 [水墨画] 水墨画を学ぶ心構えから技法まで丁寧に指導していただき、果物や花・野菜等を題材にした水墨画の描き方を教えていただいた。
成 果	[茶道] 実際に体験してみることを通して、相手を思いやる心を作法として表すことが大切だということ学んだ。 [華道] 同じ花でも生け方によって表情が変わり、さまざまな姿の作品になることに気付き、楽しみながら生けることができた。 [狂言] 初めは声が小さかった子どもたちが、先生の声や姿勢を見て、だんだん世界に引き込まれ、一生懸命演じることができた。 [水墨画] 最初は慣れない手つきで描いていた子どもたちも、少しずつ筆が進むようになり、満足のいく作品を仕上げることができた。		
4	岡山市立 幡多小学校  茶道/華道/和太鼓/ 銭太鼓/投扇興	目 標	日本の伝統的な文化に触れ、体験したり、調べたりすることを通して、日本の文化を尊重しようとする態度を育てること。
		講 師	[茶道] 藤井 宗真 [華道] 太田 生子、吉野 和江 [和太鼓] 田中 みずほ [銭太鼓] 宮坂 一樹 [投扇興] 田中 克郎
		対象者	3年生4クラス150名(茶道30名、華道30名、和太鼓24名、銭太鼓26名、投扇興40名)
		日 時	令和元年10月23日(水) 9:15～11:00
		内 容	[茶道] ・お茶の点て方、お菓子の食べ方指導説明 ・お茶体験 [華道] ・生け花の作法について ・生け花体験 [和太鼓] ・礼儀作法の指導 ・和太鼓体験 [銭太鼓] ・礼儀作法について ・銭太鼓体験 [投扇興] ・投扇興の歴史、ルールの説明 ・投扇興体験
成 果	[茶道] 作法を教えていただいたことで、おじぎや挨拶を意識しようとする子も多く、“相手のことを想って”活動に取り組むことができた。 [華道] ただ体験をするだけでなく、作法についても細かく指導していただいたので、生け花について深く知ることができた。「次は○○を作ってみよう」という児童も多く、興味を持つことができた。 [和太鼓] 手の動きだけでなく、体も表現の一部として、子どもたちは生き生きと活動していました。和太鼓に興味をさらに深く持ったようだった。 [銭太鼓] 体験を通して、銭太鼓の面白さや魅力に触れることができた。「また銭太鼓をやってみよう」と言う子も多く、興味を持つことができた。 [投扇興] 体験を通して、日本の文化に触れるだけでなく、同じグループの仲間と応援し合うなど協力して取り組むことができた。		

番号	学校名	講座詳細	
5	岡山市立 高島小学校  尺八/鼓	目 標	日本の伝統文化を体験することにより、古くから伝わる日本の文化に対する理解を深め、自分の生活とのつながりを考えることができる。
		講 師	[尺八] 塩治 尺山 [鼓] 望月 天津友
		対象者	6年生5クラス51名(尺八25名、鼓26名)
		日 時	令和元年12月3日(火) 9:30～11:30
		内 容	[尺八] 迫力ある演奏を聞いたり、実際に体験してみたりする。 [鼓] 鼓の持ち方、構え方、打ち方、かけ声などについて教えていただき、演奏する。伝統文化についてのお話を聞く。
成 果	[尺八] 体験を通して、古くから伝わる日本の文化について理解を深めることができた。 [鼓] 鼓について知るとともに、馬の皮、桜の木の命をいただき、つくられていること。物を大切にすることは、命を大切にすること。それが日本の伝統文化なのだというお話で、実際に触れながら、素晴らしいさも実感することができた。		
6	倉敷市立 乙島小学校  茶道/華道/狂言/ 水墨画	目 標	専門的な知識や技能を持った方の指導のもと、体験を通して学ぶことにより、室町時代から受け継がれてきた日本の伝統文化について、その素晴らしいさに気付くとともに守り伝えていきたいという気持ちを育てる。
		講 師	[茶道] 宮本 京子 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [狂言] 田賀屋 夙生 [水墨画] 井上 勇
		対象者	6年生2クラス55名(茶道15名、華道12名、狂言14名、水墨画14名)
		日 時	令和元年6月12日(水) 9:30～11:30
		内 容	[茶道] 茶道の歴史や基本的な作法について楽しく学ぶことができた。 ・歴史についての講話 ・作法の実演 ・作法の体験 [華道] ・生け花の歴史についての講話 ・生け花の体験 [狂言] ・狂言の歴史についての講話 ・「柿山伏」の実演と解説 ・演技の体験 [水墨画] ・描き方の実演 ・水墨画の体験
成 果	[茶道] [華道] [狂言] [水墨画] 実際に体験することにより、その良さに気付くとともに、現在に受け継がれてきた理由について考えることができた。 室町文化の体験活動を通して、当時の人々の見方や考え方を理解することができるようにする。		
7	倉敷市立 第五福田小学校  茶道/華道/水墨画	目 標	室町文化の体験活動を通して、当時の人々の見方や考え方を理解することができるようにする。
		講 師	[茶道] 石井 佳巳 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [狂言] 田賀屋 夙生 [水墨画] 井上 勇
		対象者	6年生2クラス53名(茶道16名、華道11名、狂言11名、水墨画15名)
		日 時	令和元年6月26日(水) 10:30～12:00
		内 容	[茶道] ・靴の脱ぎ方 ・挨拶の仕方(真・行・草) ・畳の上での歩き方 ・お茶のいただき方、点て方、運び方 ・茶室でのおおやお花の説明 [華道] ・歴史について説明 ・生けるときの注意事項など説明 ・講師によるデモンストレーション ・実習 ・鑑賞 ・全体の感想 [狂言] ・歴史と特徴について解説 ・笑いと言きの稽古、腹式呼吸による発声法、きれいな姿勢での動き、歩行を体験 ・「柿山伏」体験 [水墨画] ・歴史について説明 ・赤富士を描く
成 果	[茶道] 普段することが少ないお茶の作法を子どもたちは興味津々で聞いていた。所作の方も詳しく説明してくださり、子どもたちの心の中に残ったと思う。平安・室町とその時代に生きた人々の見方や考え方を子どもたちは体感することができたと思う。 [華道] 花の生け方や扱い方を、体験を通じて知ることができたとともに、生け花の作品にこめられた気持ちを感じたり、見方を知ったりすることができた。 [狂言] 狂言の歴史、体験と多くを学べた。「柿山伏」を体験でき、国語の学習の予習にもなり、児童はとても喜んでいて。 [水墨画] 水墨画を実際に体験することを通して、日本の文化や歴史に興味を持ち、その価値について考えることができた。		
8	倉敷市立 西阿知小学校  茶道/華道/狂言 水墨画/浮世絵	目 標	日本の伝統文化を体験することを通して、伝統文化のすばらしさや人々の思いに気付くことができるようにする。
		講 師	[茶道] 原 宗美、石井 佳巳 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [狂言] 田賀屋 夙生 [水墨画] 井上 勇 [浮世絵] タイラ コウ
		対象者	6年生5クラス174名(茶道29名、華道40名、狂言48名、水墨画36名、浮世絵21名)
		日 時	令和元年6月28日(金) 9:40～11:30
		内 容	[茶道] 茶道の歴史に関するお話を聞いた後、お客・茶を点てる人・お菓子を運ぶ人の3グループに分かれ、全員がどのグループにもなれるようにした。 [華道] 華道の歴史、花を生けるときに大切なことなど、お話を聞いた後に、実際に先生が花を生けるところを見せてくださった。その後、4・5人ずつ9グループに分かれ、一人一作品、花を生ける体験をした。最後に全員で鑑賞した。 [狂言] 狂言の歴史や特徴についてのお話を聞いた後、声の出し方や、移動の仕方を全員で行った。その後、実際に「柿山伏」を演じた。 [水墨画] 水墨画についてのお話を聞いた後、先生が筆のポイントを言い、描く様子を見せていただいた。その後、「だるま」「富士山」など色々な題材で、水墨画を描く体験をし、一人2・3枚の絵を完成させた。 [浮世絵] 浮世絵についてのお話を聞いた後、先生が実際に浮世絵を摺り、それを見せていただいた。その後、7人ずつ3つのグループに分かれ、一人一回ずつ摺る体験をし、3枚の浮世絵を完成させた。
成 果	[茶道] どのグループも体験することによって、楽しみながら参加することができた。和敬清寂の心を知ることで感謝することの大切さを改めて感じることができた。 [華道] 初めて華道をした児童ばかりであったが、花を生け始めると、花の色や大きさなどバランスを考えながら、集中して取り組むことができた。花にも命があり、大切に扱うこと、室町時代から続いている日本文化であることを学ぶことができた。 [狂言] 初めは多少、緊張や戸惑いもあったが、先生の演技にどんどん引きこまれていき、「柿山伏」を演じるときには、意欲的に取り組む姿が見られた。日本の伝統芸能を肌で体感することができた。 [水墨画] 墨で絵を描く体験に最初は難しそうだったが、実際に作品が完成するとうれしそうだった。水墨画の美しさやすばらしさを知ることができた。 [浮世絵] 初めての体験に最初は緊張していた様子だった児童も、実際摺り上がった作品に歓声が上がるとうれしそうだった。浮世絵の美しさに日本の伝統文化としての誇りを持つことができた。		
9	倉敷市立 児島小学校	目 標	文化体験を通して、日本の伝統的な文化に興味を持ち、現代に受け継がれている文化についての理解を深める。
		講 師	[茶道] 宮本 京子 [華道] 尾崎 好子、土谷 幸子 [狂言] 田賀屋 夙生 [水墨画] 水口 美智子 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	6年生5クラス147名(茶道30名、華道29名、狂言29名、水墨画29名、和太鼓30名)
		日 時	令和元年9月13日(金) 10:30～12:00

番号	学校名	講座詳細	
	茶道/華道/狂言/ 水墨画/和太鼓	内 容	[茶道] 座り方、おじぎなどの礼儀作法、お茶を点てたり、いただいたりする作法を学んだ。 [華道] 自分の思いを大切にしながら、空間を彩る花を生けた。 [狂言] 狂言体験「柿山伏」 [水墨画] ・墨の濃淡で表現する。 ・色紙に静物画を描く。 [和太鼓] 和太鼓の文化的価値に関する講話と和太鼓特有の音の響きや旋律に関する実技指導
		成 果	[茶道] 温かい雰囲気の中、どの児童も日本の伝統的な文化に触れることができた。礼儀作法等、文化についての理解を深めることができた。 [華道] 華道のおもしろさに興味を持つことができた。日本固有の文化に対する感受性を高めることができた。 [狂言] 狂言のおもしろさに興味を持つことができた。日本固有の文化に対する感受性を高めることができた。 [水墨画] 墨の濃淡の美しさを味わうことができた。また日本固有の文化に触れ、理解を深めることができた。 [和太鼓] 多くの児童が、日本の伝統的な文化を受け継ぐ意義を、体験を通して理解することができた。
10	赤磐市立 吉井中学校  箏曲・尺八/和太鼓	目 標	箏・尺八の独特な旋律とリズム、音色の美しさと、和太鼓の独特なリズムや音色、さまざまな奏法の特徴を体験することにより、日本の楽器に親しむ心情や伝統音楽を大切にしようという心を育てる
		講 師	[箏曲] 狩野 章定、小坂 章雅 [尺八] 加東 吹山 [和太鼓] 塩尻 司
		対象者	1～3年生3クラス64名（箏曲20名、尺八23名、和太鼓21名）
		日 時	令和元年10月24日（木）9：55～12：45
		内 容	[箏曲・尺八] ・箏と尺八の構造などについての説明 ・箏と尺八による模範演奏 ・箏と尺八の体験 [和太鼓] ・和太鼓についての歴史や構造についての説明 ・和太鼓の奏法やリズム打ちの体験 ・あいさつなど、礼儀作法についてのご指導
		成 果	[箏曲・尺八] 箏と尺八について歴史上のルートや構造について学んだ後、講師の方による演奏に耳を傾けた。その後、箏は実際に爪をつけ「さくら」の曲を練習し、時間内に1曲演奏することができた。尺八は塩ビ管で作った楽器で音を出す練習をし、受講した生徒は本物の尺八を使わせていただいたりもした。 [和太鼓] 和太鼓についての知識を学び、さまざまなリズムの奏法をご指導くださった。また姿勢や礼儀の大切さをご指導くださり、伝統音楽の良さを体験することができた。

■一般文化芸術部門■

【合唱】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	岡山市立 福田小学校	目 標	11月の音楽発表会に向けて正しい発声方法を身に付けるとともに、響きのある声で友だちと心を合わせて合唱することの楽しさを味わうことができるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4年生年4クラス143名
		日 時	①令和元年9月10日(火) 10:50～11:35      ②令和元年10月23日(水) 13:40～14:25      ③令和元年10月25日(金) 10:50～11:35      ④令和元年11月6日(水) 13:40～14:25
		内 容	「いつだって!」「チャレンジ!」を使っての発声練習、支えを意識して声を高く遠くに響かせる方法を指導していただいた。曲想のつけ方、指揮の仕方を学ぶことができた。
成 果	思いっきり声を出して歌うことの楽しさを味わうことができ、身体全体を使って合唱することができた。歌に合わせた身体表現を加えたことで曲想を豊かにつけて歌うことができるようになり、子どもたちは大変満足していた。		
2	岡山市立 豊小学校	目 標	音楽発表会へ向けた声の出し方、歌詞を大切にしたい歌い方
		講 師	佐々木 英代
		対象者	5・6年生3クラス86名
		日 時	①令和元年9月19日(木) 13:50～14:35      ②令和元年10月2日(水) 13:50～14:35      ③令和元年10月16日(水) 13:50～14:35      ④令和元年10月28日(月) 13:50～14:35
		内 容	・発声の仕方      ・強弱      ・歌う姿勢      ・各パートの歌い方
成 果	各パートごとに自信をもって歌えるようになり、美しい響き合いが感じられるようになった。		
3	岡山市立 太伯小学校	目 標	学習発表会(体育館発表)のための合唱曲の練習
		講 師	種田 光洋
		対象者	3～6年生4クラス104名
		日 時	①令和元年9月25日(水) 10:50～12:25      ②令和元年10月9日(水) 10:50～12:25
		内 容	合唱指導 3・4年生「チャレンジ!」、5・6年生「unlimited」
成 果	普段の授業とは異なるアプローチで子どもたちが楽曲を理解し意欲的に合唱に取り組むことができた。		
4	岡山市立 大宮小学校	目 標	全校児童で歌う楽しさや、表現する喜びを味わえるようにする。
		講 師	種田 光洋
		対象者	1・3・4・5年生3クラス12名
		日 時	①令和元年10月2日(水) 14:05～14:50      ②令和元年10月9日(水) 14:05～14:50      ③令和元年10月23日(水) 14:05～14:50
		内 容	児童がのびやかに歌うための発声方法や、より表現豊かに歌う方法。
成 果	呼吸法、発声や発音の仕方を楽しく指導していただき、自信をもって歌うことができた。歌詞の意味を理解して歌うことの大切さや、強く歌う、はずんで歌うなどの表現方法を学んで、より表情豊かに歌えるようになった。		
5	岡山市立 福渡小学校	目 標	校内音楽発表会に向け、呼吸法や発声法を学び、合唱の楽しさを味わわせ、自信をもって表現できるようにする。また、楽器の奏法を学び、全体の調和がとれた合奏ができるようにする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	全学年7クラス50名
		日 時	①令和元年10月11日(金) 10:40～12:20      ②令和元年11月1日(金) 10:40～12:20
		内 容	1・2年生 斉唱「ともだちになろうよ」「こいぬのピンゴ」、合奏「山のポルカ」 3・4年生 リズム合奏「ビーチクパーチクボンボコリン」「どんぶりパーティ」、合唱「ゆかいに歩けば」、合奏「茶色の小びん」 5・6年生 合唱「大切なもの」、合奏「風を切って」
成 果	呼吸法や発声法を分りやすく楽しく指導していただいたことで、児童は正しい発声身に付け、歌うことができるようになった。また、合奏指導では、音量のバランスを調整していただいたり、音の処理の仕方を教えていただいたりしたことで、調和がとれたメリハリのある演奏をすることができるようになった。		
6	岡山市立 芳明小学校	目 標	校内音楽発表会に向けて、正しい発声の仕方を定着させ、豊かな音楽表現を身につける。
		講 師	棚田 国雄、中村 通子
		対象者	4・6年生6クラス169名
		日 時	令和元年10月24日(木) 14:00～15:40      ②令和元年10月31日(木) 14:00～15:40
		内 容	・やわらかい声になるための発声      ・歌詞(言葉)を大切にしたい歌い方      ・楽曲に合った曲想の指導
成 果	響きが出る発声を指導してもらい、子どもたちも気持ちよく声を出し、合唱する楽しさを学習した。また、表現する大切さも教わることができた。		
7	岡山市立 芳田小学校	目 標	音楽発表会へ向けて、発声の仕方などを学ぶため
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4・6年生5クラス174名
		日 時	令和元年10月29日(火) 10:50～12:25
		内 容	4年生、6年生ともに、1時間の授業の中で、音楽発表会で歌う2曲を指導していただいた。
成 果	楽に高い声を出す方法や、声の響きを聞くことの大切さを、子どもたち自身で感じる事ができていた。		

番号	学校名	講座詳細	
8	岡山市立 馬屋上小学校	目 標	学習発表会、卒業式に向けての合唱の上達。
		講 師	佐々木 英代、鴨井 敦子
		対象者	全学年4クラス11名
		日 時	①令和元年10月31日（木）13：30～14：30 ②令和元年11月15日（金）10：45～11：45 ③令和2年2月21日（金）10：45～12：15
		内 容 成 果	発声練習で、声の出し方を指導していただいた。「歌よ ありがとう」「旅立ちの日に」の二部合唱の指導や、「翼をください」の歌い方の指導をしていただいた。腹筋を使って頭声的発声で声が出るようになった。息つぎの仕方や二部に分かれるときの音の取り方を指導していただき、自信を持って歌えるようになった。
9	岡山市立 大野小学校	目 標	音楽発表会直前の時期に、仕上げつつある歌声を聞いていただき、向上に役立つ指導をうける。
		講 師	棚田 国雄、中村 通子
		対象者	2・4・5・6年生9クラス285名
		日 時	①令和元年11月1日（金）10：50～12：30、14：00～15：35
		内 容 成 果	各学年の発表曲を歌う。発声や、曲想にかかわる強弱のつけ方・発声方法・和声の響きの作り方などについて、指導をしていただく。地声にならないように、発声の仕組みやコツを教えていただき、歌声が変わった。大切にしたい言葉の歌い方、強弱による盛り上げ方も教えていただき、合唱の響きが豊かになった。
10	岡山市立 第三藤田小学校	目 標	発声方法や歌唱法を学び、曲想に合わせた表現ができるようになる。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	3～6年生4クラス103名
		日 時	①令和元年11月1日（金）10：50～12：20 ②令和2年2月27日（木）10：50～12：20
		内 容 成 果	学習発表会と卒業式での歌の曲想に合った歌い方を指導していただいた。歌のポイントが分かることで、声が出しやすくなったり、自信を持って表現しようとしたりすることができた。
11	岡山市立 第一藤田小学校	目 標	音楽発表会に向けて歌うときの発声の仕方を学び、豊かな表現方法を身につける。
		講 師	畑山 香
		対象者	全学年8クラス234名
		日 時	①令和元年11月11日（月）10：50～12：30 ②令和元年11月18日（月）10：50～12：30
		内 容 成 果	歌うときの発声の仕方や発音、表現豊かに歌う方法 発声の仕方が変わり、曲に合った響きのある美しい歌声になった。歌詞を伝えようと歌う児童が増えた。
12	岡山市立 横井小学校	目 標	歌声指導
		講 師	桑原 直美
		対象者	4年生4クラス145名
		日 時	①令和元年11月13日（水）10：40～12：15 ②令和元年11月14日（木）10：40～12：15
		内 容 成 果	「花は咲く」（二部合唱）の指導 言葉の表す気持ち、情景についてたくさんご指導をいただいたので、想像しながら歌う一歩となった。
13	倉敷市立 連島西浦小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に合唱で参加する。
		講 師	山下 典子
		対象者	5年生2クラス44名
		日 時	①令和元年6月25日（火）9：40～10：25 ②令和元年9月19日（木）9：40～10：25 ③令和元年10月17日（木）9：40～10：25 ④令和元年11月7日（木）9：40～10：25
		内 容 成 果	・歌う前の準備運動、基本的な発声練習 ・「フレンドシップ」の合唱指導 よく響く歌声で、気持ちを込めて歌えるようになった。
14	倉敷市立 柳井原小学校	目 標	基本的な発声法を身に付け、楽しんで歌うとともに、歌唱力の向上を図る。
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年5クラス34名
		日 時	①令和元年7月2日（火）9：25～10：10 ②令和元年10月15日（火）9：25～10：10 ③令和元年11月8日（金）13：50～14：35 ④令和元年11月28日（木）9：25～10：10
		内 容 成 果	・発声方法 ・「COSMOS」「歌よ ありがとう」の歌唱指導 一人ひとりが自分の歌声に気を付けたり、腹式呼吸による発声を身に付けたりすることで、調和のある合唱ができるようになった。
15	倉敷市立 本荘小学校	目 標	基礎的な歌唱指導や、響きある声で歌う方法を知り、児童に声を合わせて歌う楽しさや心地良さを味わわせたい。
		講 師	山下 典子
		対象者	4・5年生2クラス40名
		日 時	①令和元年7月4日（木）10：40～11：30 ②令和元年9月12日（木）11：40～12：25 ③令和元年10月10日（木）11：40～12：25 ④令和元年11月7日（木）11：40～12：25
		内 容 成 果	発声法の指導、姿勢の作り方、歌詞や伴奏の意味を感じて歌う。 自信をもって歌う児童や笑顔で歌う児童が増え、音楽の楽しさを感じることができた。ただ声を出すのではなく、歌詞の意味を考えながら歌うことで、想いを伝えることができることを実感することができた。

番号	学校名	講座詳細	
16	倉敷市立 下津井東小学校	目 標	合唱曲の具体的な歌唱指導
		講 師	種田 光洋
		対象者	3・4年生2クラス25名
		日 時	①令和元年7月9日（火）11：30～12：15      ②令和元年9月18日（水）11：30～12：15      ③令和元年10月23日（水）11：30～12：15
		内 容	発声法、曲の具体的な歌唱指導
成 果	児童が楽しい雰囲気の中で、歌い方を学ぶことができ、明るい表情でのびのびとした声で歌うことができるようになった。		
17	倉敷市立 乙島東小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭で歌う曲を指導していただき、よりよい声を出す方法や合唱をする楽しさを知り、実践できるようにする。
		講 師	山下 典子
		対象者	5年生2クラス53名
		日 時	①令和元年9月26日（木）9：30～10：15      ②令和元年10月10日（木）9：25～10：05      ③令和元年10月25日（金）14：05～14：50      ④令和元年11月5日（火）9：30～10：15
		内 容	・姿勢、発声の仕方、腹式呼吸などの声づくり ・合唱曲の指導 ・歌うときの気持ちや心の持ち方など
成 果	基本的な歌う姿勢や声づくりについて指導していただき、無理なくきれいな声が出せるようになった。また歌詞の意味を考えたり、どのような気持ちかを考えたりする時間をとることで、気持ちを込めて歌えるようになった。		
18	倉敷市立 南浦小学校	目 標	基本的な発声方法を学び、響きのある声で歌うことができるようにする。
		講 師	山下 典子
		対象者	2～6年生3クラス12名
		日 時	①令和元年10月1日（火）9：30～10：15      ②令和元年10月17日（木）13：40～14：25      ③令和元年11月5日（火）8：20～9：05      ④令和元年11月21日（木）9：30～10：15
		内 容	合唱指導 ・ 基本的な発声練習 ・ 学芸会に向けての合唱
成 果	・ 基本的な発声方法を学び、無理なく響きのある声を出すことができるようになった。 ・ 学芸会に向けて歌詞に合った歌い方ができるようになった。		
19	倉敷市立 中庄小学校	目 標	学校音楽祭に向けて、発声の仕方や歌い方など、専門的な立場から指導していただく。
		講 師	種田 光洋
		対象者	5年生5クラス186名
		日 時	①令和元年10月7日（月）10：30～11：30      ②令和元年10月28日（月）10：35～12：20      ③令和元年11月6日（水）13：25～14：25
		内 容	・「ゆうき」の合唱指導 ・ 歌う姿勢、発声や呼吸の仕方の練習 ・ パートごとの部分唱 ハーモニーづくり ・ 歌詞の意味を生かした表現の練習
成 果	歌詞の意味を理解することにより、曲に対する思いや理解が深まり、心を込めて歌おうとする心情が高まった。曲想に合った歌い方を教えていただいたことで、表現力が高まった。		
20	倉敷市立 水島小学校	目 標	・ 11月14日の学校音楽祭に向けて、具体的な目標を持ち、児童が練習に取り組むことができるようにする。・ 発声の方法や、合唱するにあたっての心構え等をしっかり持てるようにする。
		講 師	蜂谷 陽子
		対象者	4・5年生2クラス35名
		日 時	①令和元年10月7日（月）10：50～12：25      ②令和元年10月28日（月）10：50～12：25
		内 容	・ 歌唱の際の呼吸、発声の方法と発音の大切さについての指導 ・ 音楽祭で歌う曲の歌詞の内容や、曲想を生かした表現方法についての指導
成 果	・ 見通しをもって歌唱に取り組み、自分なりに工夫して表現することができるようになった。 ・ 歌詞や曲の仕組みに注目し、考えながら歌うことができるようになった。		
21	倉敷市立 呉妹小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向け、基本的な発声や曲想に合った美しく響きのある声で歌うことができるようにする。
		講 師	桑原 直美
		対象者	3～5年生3クラス29名
		日 時	①令和元年10月15日（火）10：45～12：20      ②令和元年10月31日（木）10：45～12：20
		内 容	・ 歌唱指導（低・高音の発声方法、歌詞の意味をとらえた歌い方、曲想をつかんだ歌い方） ・ 伴奏指導（ピアノ伴奏の効果的な弾き方）
成 果	・ 子どもたちの声がよりのびのびと、力のある声になった。 ・ 全体のまとまりができ、歌声が曲に合わせて響くようになった。		
22	倉敷市立 玉島南小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭の出演に向けて、気持ちを一つにして楽しんで歌声を表現できるようになる。そのためには、基本的な声の出し方や歌声の音色、発音などを覚え意識して表現できるようにしたい。歌声を工夫して、動きながら表現し、本番大成功できるようにしたいため、専門的に指導していただくことをねらいとする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	5年生2クラス69名
		日 時	①令和元年10月18日（金）9：35～12：25      ②令和元年10月29日（火）14：00～15：40
		内 容	基本的な声の出し方を覚え、楽曲に合った歌声づくり、ハーモニーを教えていただいた。楽曲の背景や曲の感じを分かりやすく教えてもらい、子どもたちは親しんで歌うことができた。時間の限られた中で、歌い方を身につけ、歌声や声量もどんどん変わっていった。講座の最後には、曲の良さやハーモニーが表現でき、楽しんで歌うことができた。
成 果	専門的な立場から指導していただいたことで、子どもたちの歌声はどんどん変わり、曲に合った歌声を自分なりに表現することができてよかった。先生の分かりやすく楽しい雰囲気と言葉で教えていただくことで、子どもたちは楽しんで合唱に向き合うことができて充実した、とてもありがたい貴重な時間となった。		

番号	学校名	講座詳細	
23	倉敷市立 川辺小学校	目 標	倉敷市学校音楽祭に向けて、発声の仕方や歌い方などを専門的な立場から指導していただきたい。
		講 師	吉井 江里
		対象者	4・5年生3クラス100名
		日 時	令和元年10月29日（火）9：25～11：25
		内 容	youth case「ふるさと」、鈴木邦彦「すてきな友達」のパート指導、全体指導
成 果	身体全体を使った発声の仕方や、互いの声を聞きながら歌うことを意識して、合唱することができるようになった。		
24	津山市立 院庄小学校	目 標	フレーズや強弱の変化に気をつけて、気持ちを込めて楽しく歌えるようにしたい。津山市の音楽研究演奏会や卒業式で、より豊かで表現力を高めた歌を目指したい。
		講 師	桑原 直美
		対象者	4～6年生3クラス82名
		日 時	①令和元年10月16日（水）10：45～11：30 ②令和元年11月6日（水）11：40～12：25 ③令和2年2月17日（月）9：40～11：30
		内 容	「変わらないもの」（研究演奏会4年生）と「明日へつなぐもの」「旅立ちの日に」（卒業式）の歌唱指導
成 果	歌詞をしっかりと理解し、それに合わせた声の出し方などを学んだ。研究演奏会では、人数は少ないが4年生が美しい声で歌えた。卒業式に向けての2曲も、歌詞をつかんで合唱することができた。11月に行われる総社市小中学校音楽発表会で二部合唱を演奏したいので、発声のコツや二部合唱の指導方法を教えていただく。		
25	総社市立 清音小学校	目 標	11月に行われる総社市小中学校音楽発表会で二部合唱を演奏したいので、発声のコツや二部合唱の指導方法を教えていただく。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4年生2クラス53名
		日 時	①令和元年9月25日（水）13：25～14：10 ②令和元年9月26日（木）13：50～14：35 ③令和元年10月9日（水）10：40～11：25 ④令和元年10月17日（木）13：50～14：35
		内 容	・簡単な腹筋トレーニング ・発声法 ・フレーズを意識した歌い方のポイント ・ハーモニーを感じながら歌うコツ
成 果	最初は一人ひとりの歌声がバラバラだったが、お腹とお尻を絞めたり、声を一ヶ所に集めるイメージをもったりすることで、歌声にまとまりができた。プレスを取る位置でフレーズ感が全く異なることを知り、プレスに気をつけて歌うことを心がけるようになった。向かい合って歌うことで互いの声を聞き、ハーモニーを感じられるようになった。		
26	高梁市立 福地小学校	目 標	1年生から6年生まで、13名全員が合唱の楽しさを味わい、響きのある発声ができるようになる。その練習の成果を日頃お世話になっている地域・保護者の方々に学習発表会で披露し、自分たちの歌声を届ける。
		講 師	神田 遥
		対象者	全学年13名
		日 時	①令和元年6月14日（金）10：40～11：25 ②令和元年10月9日（水）10：40～11：25 ③令和元年10月30日（水）10：40～11：25 ④令和元年11月6日（水）13：15～14：00
		内 容	・基本的な発声の仕方 ・曲想、さまざまな表現方法「効果的なクレッシェンド」「ハミングの仕方」など
成 果	基本的な発声の仕方から丁寧に教えていただいた。2年目なので児童の様子も理解して下さった上で、専門的な視点からの合曲の表現の細かい部分やテクニックなども児童に分かりやすく教えていただいた。		
27	高梁市立 巨瀬小学校	目 標	学習発表会に向けて、きちんとしたパートに分かれた合唱にチャレンジしたい。講師の先生とのやりとりの中で、日頃接することのない大人とコミュニケーションをとることや、専門的な知識を得たい。
		講 師	津上 崇
		対象者	3～6年生2クラス20名
		日 時	①令和元年10月11日（金）14：30～15：15 ②令和元年10月25日（金）14：30～15：15 ③令和元年11月5日（火）13：40～14：25
		内 容	・発声練習 ・合唱指導（曲づくり）
成 果	児童がアンケートで記入していたことから、「苦手だと思っていたけれどできるようになった」という前向きな気持ちが伝わってきた。児童自身も自分の変容に気付いたこと、達成感を味わえたことが教員にも分かり、ありがたかった。		
28	備前市立 東鶴山小学校	目 標	市内音楽会にて披露する。
		講 師	津上 崇
		対象者	3・4年生1クラス17名
		日 時	①令和元年7月5日（金）10：35～11：35 ②令和元年9月26日（木）10：35～11：35 ③令和元年10月24日（木）10：35～11：35 ④令和元年11月7日（木）10：35～11：35
		内 容	・発声練習 ・リズムやテンポを正確に歌唱する練習 ・曲のイメージに合った歌唱方法を身につける
成 果	正しい発声方法を身につけ、自信をもって歌唱できる児童が増えた。友だちの歌声をよく聞いて歌うことの大切さに気付くことができた。		
29	備前市立 西鶴山小学校	目 標	児童に合唱指導をしていただき、適切な発声法や歌唱法を身につける。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	3・4年生2クラス19名
		日 時	①令和元年7月5日（金）10：40～12：15 ②令和元年10月31日（木）10：40～12：15
		内 容	発声の仕方では、姿勢や発音の仕方など、基礎から丁寧に指導いただきました。また、歌唱指導（7月「うみ」、10月 各学年発表会で行う曲）の曲の中で、より具体的な声の出し方や、音程のとり方などを教えていただいた。
成 果	短い時間であったが、子どもたちの声がとても変わった。どの子もしっかり声を出し、のびのびと歌うことができ、歌唱することの楽しさを実感することができた。		

番号	学校名	講座詳細	
30	備前市立 日生東小学校	目 標	音楽発表会に向けて、子どもたちの声づくりや発声をよりよくしたい。
		講 師	脇本 恵子
		対象者	3・4年生2クラス36名
		日 時	①令和元年7月9日（火）13：55～15：00      ②令和元年9月10日（火）13：55～15：30      ③令和元年10月18日（金）13：55～14：55
		内 容	・発声の方法      ・音のとり方      ・歌う姿勢
		成 果	・子どもの発声が良くなり、きれいな歌声が出るようになった。 ・ソプラノ、アルトの調和のとれた合唱になった。
31	備前市立 伊部小学校	目 標	音楽会に向けて合唱指導を充実させることで、響きのある声で歌い、合唱の楽しさを味わうことができるようにする。
		講 師	桑原 直美
		対象者	4年生3クラス31名
		日 時	①令和元年9月26日（木）9：35～10：20      ②令和元年10月1日（火）9：35～10：20      ③令和元年10月17日（木）9：35～10：20      ④令和元年10月24日（木）9：35～10：20
		内 容	・市内の音楽会に向けて、合唱「僕はここにいる」の全体指導をしていただいた。 ・呼吸法、発声法の基礎から、歌い方の工夫まで、細かく指導していただいた。
		成 果	正しい発声法を学習することで、より響きのある合唱になった。また、子どもにもイメージしやすい表現で指導されることで、歌詞や音符の意味を考えながら歌うことができるようになった。
32	備前市立 香登小学校	目 標	3月の卒業式に向けて、合唱の技術を向上させたい。発声練習や声の響かせ方・歌い方などの知識・技能を身につけさせたい。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	6年生1クラス20名
		日 時	①令和2年2月6日（木）13：30～14：30      ②令和2年2月13日（木）13：30～14：30      ③令和2年2月20日（木）13：30～14：30      ④令和2年2月27日（木）13：30～14：30
		内 容	卒業式の歌の合唱指導
		成 果	・自分のパートを歌う時のポイントが分かり、2部合唱ができるようになった。 ・声の出し方を知り、自信を持って歌えられるようになった。
33	瀬戸内市立 国府小学校	目 標	瀬戸内市音楽会に向けて、声の出し方を学んだり、合唱の楽しさを味わったりする。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4年生2クラス47名
		日 時	①令和元年7月11日（木）9：35～10：20      ②令和元年9月11日（水）14：00～14：45      ③令和元年10月3日（木）14：00～14：45      ④令和元年10月24日（木）14：00～14：45
		内 容	ソプラノとアルトに分かれて二部合唱をすることができるための合唱指導。
		成 果	ソプラノ、アルトそれぞれの声の出し方や合唱の歌い方などが分かり、お互いの歌声を聞き合いながら歌うことができるようになった。
34	瀬戸内市立 牛窓西小学校	目 標	3、4年児童における歌唱力向上のため
		講 師	津上 崇
		対象者	3・4年生2クラス23名
		日 時	①令和元年10月8日（火）13：45～14：30      ②令和元年10月23日（水）10：40～12：15      ③令和元年10月31日（木）10：40～11：25
		内 容	・発声練習・音楽会で歌う「今日から明日へ」の指導
		成 果	ご指導のお陰で子どもたちの歌声がそらい、まとまりのある合唱になった。
35	赤磐市立 山陽小学校	目 標	正しい発声法を身に付け、響きのある声で歌えるようになる。歌詞の意味を考え、自分たちの思いを伝えられるような表現の方法を学ぶ。
		講 師	佐々木 英代
		対象者	4・6年生4クラス123名
		日 時	①令和元年9月25日（水）10：25～11：10      ②令和元年10月23日（水）10：25～11：10      ③令和2年2月26日（水）10：45～11：30      ④令和2年2月28日（金）9：35～10：20
		内 容	響く声を出すための発声法や呼吸法と、楽曲の構成から音楽にどのように強弱をつけていくと良いかということを学んだ。また、パート同士の調和を良くするために、正しい音程で歌うことや、響きを聞き合うことの重要性を学んだ。
		成 果	講座実施前は、声量が十分ではなかったが、実施後は声量が上がり、迫力ある歌声になった。また、のばす所やつなげる所を大切に歌えるようになってきた。ハモリの部分で、お互いの音を聞き合い、タイミングを合わせて音を重ねることができるようになった。
36	真庭市立 天津小学校	目 標	・学習発表会 全校合唱曲練習のため      ・卒業式 在校生の歌、卒業生の歌の練習のため
		講 師	脇本 恵子
		対象者	全学年6クラス154名
		日 時	①令和元年10月15日（火）10：45～12：25      ②令和2年2月20日（木）10：45～12：25
		内 容	発声練習、歌い方指導 ・学習発表会 全校合唱曲「世界がひとつになるまで」 ・卒業式 在校生合唱曲「明日へつなぐもの」 ・卒業式 卒業生合唱曲「旅立ちの日に」
		成 果	姿勢、声の出し方、歌う時のコツ等が分かり、学習発表会の学校合唱に向けての基礎的スキルを習得させることができ自信を持ち、歌う児童が多かった。また今後の練習課題も明らかにすることができた。卒業式の曲でのポイントを教師も理解し、朝の歌で意識をして歌えた。

番号	学校名	講座詳細	
37	真庭市立 草加部小学校	目 標	学習発表会の全校合唱の歌と卒業式の式歌の歌唱指導
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年5クラス40名
		日 時	①令和元年10月28日（月）14：05～15：40 ②令和2年2月20日（木）14：05～15：40
		内 容	学習発表会の全校合唱の歌と卒業生、在校生それぞれ卒業式で歌う予定の式歌の歌唱指導をしていただいた。
成 果	発声や発音などの歌い方を身に付けようとしたり、仲間と歌声を合わせることの楽しさを感じたりすることができた。		
38	美作市立 土居小学校	目 標	・全校合唱に取り組むことで、友だちと声を響かせる楽しさを味わう。 ・音楽活動に親しみ、歌声を届ける喜びを感じる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年6クラス60名
		日 時	①令和元年6月18日（火）13：35～14：20 ②令和元年10月18日（金）13：35～14：20
		内 容	歌唱指導（合唱）
成 果	歌うことを楽しみ、合唱で友だちと声を響かせられた。		
39	美作市立 英田小学校	目 標	きれいな声の出し方や発声の仕方を知り、それを意識して歌おうとする態度を育てる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年6クラス86名
		日 時	①令和元年6月25日（火）10：40～11：25 ②令和元年6月25日（火）11：35～12：40 ③令和元年11月7日（木）13：50～14：35
		内 容	発音、発声などのアドバイスをもらい、歌声を意識するよう教えていただいた。「はねるように歌う」や「だんだん大きく」など、歌い方のアドバイスもいただいた。
成 果	音のとり方、口を開けること、お腹や背中に力を入れることなど、具体的な練習法を教えてもらい、正しい音程で歌えるようになってきた。また、美しい響きを感じられるようになってきた。		
40	美作市立 江見小学校	目 標	正しい発声法を学び、気持ちよく歌うこと、美しい声で歌うことの良さを体感させる。11月に行われる学習発表会の全校合唱で、素晴らしい歌声を届けたい。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年6クラス139名
		日 時	①令和元年10月21日（月）10：40～12：20 ②令和元年11月7日（木）10：40～11：25 ③令和元年11月12日（火）10：40～11：25
		内 容	・毎日の朝の歌で練習をする（クラス別で担当のパートを練習）。 ・10月、11月に全校合唱練習を3回する。 ・講師の指導日を3回設定し、発声法から課題曲の指導までをしていただく。
成 果	・講師の指導を毎年受けているので、年々レベルが上がってきている。 ・歌詞を音読して正しい発音をしたり、メッセージ性を伝える工夫をしたりして、心を込めて丁寧に歌うことの大切さを学んだ。低学年も指導を受けて、頭声的発声法を学び、全校で心をついに歌うことができるようになった。		
41	浅口市立 鴨方東小学校	目 標	学芸会に向けて、基本的な発声方法を学び、響きのある声で歌うことができるようにする。歌うことの楽しさ、心を合わせて歌うことの良さを味わうことができるようにする。
		講 師	山下 典子
		対象者	5年生2クラス54名
		日 時	①令和元年7月11日（木）10：30～11：15 ②令和元年9月17日（火）13：50～14：35 ③令和元年10月21日（月）13：50～14：35 ④令和元年11月12日（火）13：50～14：35
		内 容	発声方法、歌詞の内容にふさわしい表現、表情の指導、歌唱指導、低い音域や高い音域の合わせ方やリズムのとり方
成 果	歌詞の意味を考え、曲のイメージをもって歌うことができた。表情豊かに美しく響きのある歌声が出せるようになった。低い音域と高い音域を合わせて歌うことの良さや楽しさを味わえた。		
42	浅口市立 金光吉備小学校	目 標	1～6年生（全校）の指導を対象とした美しい歌声や心を込めて歌う力
		講 師	山下 典子
		対象者	全学年8クラス173名
		日 時	①令和元年10月15日（火）11：35～12：20 ②令和元年10月29日（火）9：35～10：20 ③令和元年11月11日（月）13：45～14：30 ④令和2年2月25日（火）8：45～9：30
		内 容	・歌の姿勢や頭声的発声の指導 ・曲に合った歌い方や、表情など課題に合った声かけ
成 果	昨年に教えていただいたことを、4月からできるだけ続けてきたことにより、高学年を中心に響きのある歌声で歌えるようになってきた。児童の歌っている姿を見て、即指導をしていただけるので、励みにもなり、自信をもって歌うことができるようになった。		
43	鏡野町立 香々美小学校	目 標	卒業式で、校歌や卒業の歌を豊かに歌えるようにする。歌う楽しさを味わわせる。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年5クラス41名
		日 時	令和2年2月25日（火）9：35～11：35
		内 容	姿勢、発声、歌唱指導
成 果	頭声発声、鼻濁音、歌詞の理解等、実践を通して明らかな変容がみられた。また、曲の調性について助言をいただいた。		
44	美咲町立 美咲中央小学校	目 標	正しい発声の仕方を身につけ、響きのある美しい声で、歌うことができるようにする。
		講 師	鈴木 英子
		対象者	全学年9クラス190名

番号	学校名	講座詳細	
45	吉備中央町立 吉備高原小学校	日時	令和2年2月26日(水) 9:25～11:15
		内容	頭声発声・歌詞の伝え方・姿勢など、卒業式で歌う曲を使って、歌唱指導を受けた。
		成果	専門的な指導をしていただくことにより、子どもたちの歌声が美しなり、表情も豊かになった。また、教員も指導のポイントがわかり、スキルアップを図ることができた。
		目標	正しい発声法を身に付け、美しく響きのある声で歌うことができるようにする。
		講師	畑山 香
		対象者	4～6年生3クラス32名
		日時	①令和元年10月30日(水) 9:20～10:05      ②令和元年11月7日(木) 9:35～10:20
内容	[第1回] 学習発表会の合唱曲「おそすぎないうちに」について、姿勢や鼻濁音、息の吸い方に気を付けながら歌うことを指導していただいた。 [第2回] パートごとの歌い方やハーモニーづくりを指導していただいた。		
成果	二部に分かれて歌うときのポイントが分かり、バランスに気を付けながら、まとまりのある美しいハーモニーを奏でることができるようになった。		

**【合奏】**

1	岡山市立 角山小学校	目標	学習発表会に向けて、正しい楽器の使い方を学び、リズムよく曲を仕上げていく。
		講師	杉本 賢志
		対象者	全学年46名
		日時	①令和元年9月19日(木) 13:55～14:40      ②令和元年9月27日(金) 13:55～14:40      ③令和元年10月24日(木) 13:55～14:40
		内容	パート別(学年別)で、楽器の練習
成果	楽譜を良くみて、演奏できた。楽器の正しい使い方を学ぶことができた。		
2	岡山市立 御休小学校	目標	児童の演奏技能を高めたり、曲の完成度を高めたりを通して、友だちと力を合わせて合奏する楽しさを味わったり、楽曲のすばらしさを感じたりできるようにする。
		講師	杉本 賢志
		対象者	5・6年生2クラス52名
		日時	①令和元年10月21日(月) 9:45～10:30      ②令和元年10月23日(水) 9:45～10:30      ③令和元年10月24日(木) 10:55～12:30
		内容	5・6年生の「HANABI」の合奏練習に参加していただく。その中で、それぞれの楽器の基本的な演奏の仕方を教えていただいた。また、合奏しながらリズムが合っていないところをどのようにすれば、いろいろな楽器のリズムを合わせることができるのかや、曲の強弱のつけ方、その大切さなどを教えていただいた。
成果	曲の完成度が上がってきた。児童の演奏技能もしっかりしてきて、自信をもって演奏できるようになった。一つひとつの指導が入る度に演奏が変化していくので、みんなで作り上げているという気持ちが高まってきた。		
3	備前市立 片上小学校	目標	備前市小学校音楽会での発表曲「木星」の指導をしていただくことで、児童の合奏の技能を向上させる。
		講師	杉本 賢志
		対象者	3・4年生2クラス43名
		日時	①令和元年10月9日(水) 11:10～11:55      ②令和元年10月16日(水) 11:10～11:55      ③令和元年10月30日(水) 11:10～11:55      ④令和元年11月6日(水) 11:10～11:55
		内容	・「木星」の全体指導      ・パート別指導      ・個人指導
成果	・正しい楽器演奏、リズムの取り方、強弱のつけ方等々の指導を受け、技能が向上した。 ・曲想や楽譜の読み方の解説、お互いの音を聞き合って演奏することを教えていただき、合奏の楽しさを味わうことができた。		
4	吉備中央町立 下竹荘小学校	目標	年に一度の全校合奏は、児童のがんばる力を引き出し、達成感を得られる貴重な体験。そこで、専門の先生に音楽・合奏の魅力を教えていただき、表現力を身につけさせ、楽しさを感じとらせたほしい、今年も講師の派遣を希望した。
		講師	杉本 賢志
		対象者	全学年5クラス17名
		日時	令和元年10月31日(木) 8:45～10:20
		内容	校内事情により2時間のみをご指導していただいた。曲目は「にじいろ」。全児童が自分のパートを演奏するのに精一杯であることを事前に相談したところ、どのタイミングで息を合わせるのかを教えていただき、そこから各パートの奏法(効果的な音の出し方)を丁寧に教えていただいた。
成果	明らかに音が変わっていった。指揮と演奏がややずれたとしても「次のフレーズの1拍目で合わせよう」という意識が高まってきたように思う。聞いていた我が校の非常勤教師が、「小学生でもこんな質の高い演奏ができるんですね」と驚いていた。児童も次への目標ができたと思う。		

**【吹奏楽】**

1	岡山市立 津島小学校	目標	本校には吹奏楽部があり活発に活動しているが、校内の指導者は打楽器を専門としていないので、児童への専門的な指導をしてもらい、演奏技能を高めたい。
		講師	[打楽器] 仁城 英子      [トロンボーン] 原田 直郎      [サクソフォーン] 土師 由美子
		対象者	吹奏楽部3～6年生18名(打楽器6名、トロンボーン7名、サクソフォーン5名)
		日時	[打楽器] ①令和元年8月26日(月) 9:30～11:30      ②令和元年9月7日(土) 9:30～11:30 [トロンボーン] ①令和元年8月27日(火) 14:00～16:00      ②令和元年9月2日(月) 13:30～15:30 [サクソフォーン] ①令和元年8月26日(月) 9:30～11:30      ②令和元年9月2日(月) 9:30～11:30

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	[打楽器]・基本講座（スティックの持ち方、構え方、拍のとり方、楽器の特徴について） ・コンクール曲「Mt.Everest」の演奏指導（曲想に合った表現の仕方、各楽器の演奏方法等） [トロンボーン]・基本講座…楽器の持ち方、構え方、姿勢、音の出し方、呼吸法、ロングトーン等） ・コンクール曲「Mt.Everest」の演奏指導（曲想に合った表現の仕方、音程合わせ、ハーモニーの作り方等） [サクソフォーン]・基本講座…楽器の持ち方、構え方、リードの付け方、音の出し方、呼吸法、楽器の特徴について ・コンクール曲「Mt.Everest」の演奏指導（曲想に合った表現の仕方等）
		成 果	[打楽器] ティンパニやドラム等、さまざまな打楽器の演奏方法や、曲想に合った表現方法を教えてもらい技能が格段に上達した。基礎練習等、演奏に必要なことを身に付けることができた。 [トロンボーン] 専門家の音色を聞き、音の合わせ方がわかり、美しい音を出そうとする意欲が高まった。基礎練習等、演奏に必要なことを身に付けることができた。 [サクソフォーン] 専門家の音色を聞き、音の合わせ方がわかり美しい音を出そうとする意欲が高まった。演奏技能が向上した。

### 【器楽】

1	岡山市立 平井小学校	目 標	弦楽器の音色の美しさを味わい、興味を持つことができるようにする。
		講 師	[ビオラ] 橘 由美子 [ピアノ] 楠 奈美
		対象者	4年生4クラス127名
		日 時	令和2年2月14日（金）8：50～12：25
		内 容	・「愛のあいさつ」 ・「プリンク・ブレンク・ブランク」 ・「おどるこねこ」 ・バイオリン練習「きらきら星」 ・「白鳥」
		成 果	弦楽器の演奏を聞いたり、体験したりしたことで、楽器に対する興味や、音楽活動に対する意欲が高まった。

### 【絵画】

1	倉敷市立 黒崎中学校	目 標	優れた現代美術作家でもある高橋秀先生のアート教室を受講することにより、絵を描くことの楽しさを味わい、美術に対する興味・関心を高める。
		講 師	高橋 秀
		対象者	3年生2クラス22名
		日 時	令和元年6月20日（木）9：55～12：45
		内 容	創作活動（頭の中にイメージされたものを絵に描く）
成 果	大きな画用紙に、大きな筆を使って絵を描く。また、自分がイメージしたものを自由に描く。これらの経験によって、絵を描く楽しさを体感することができた。		

### 【写真】

1	岡山市立 岡山中央中学校	目 標	初心者は、デジタルカメラを使った基本的な撮影技術の修得。経験者は、自分のカメラの機能を最大限利用し、さらなる写真技術の向上を図る。
		講 師	清水 健夫
		対象者	写真部10名
		日 時	①令和元年7月16日（火）13：30～15：30 ②令和元年11月16日（土）13：00～15：00
		内 容	・写真技術の講習会と作品の鑑賞 ・対象物の切りとり方 ・作品、モデルへの敬意 ・写真を写す相手とのコミュニケーションのとり方 ・個人に向けての実技指導
成 果	少人数で個人的に実技指導を受けることで、自分のくせや修正点をつかむことができる。ただ撮影するだけでなく、コミュニケーションをとりながら、撮影することの大切さを実感し、生徒のもっとうまくなりたいという気持ちが強くなった。		

### 【演劇】

1	里庄町立 里庄東小学校	目 標	学芸会に向けての表現力の向上
		講 師	東 敬一、井上 瑞穂、難波 理郁
		対象者	4年生2クラス54名
		日 時	①令和元年11月1日（金）14：00～15：20 ②令和元年11月8日（金）14：00～15：00 ③令和元年11月15日（金）14：00～15：00
		内 容	劇「どろぼう学校」演技指導
成 果	児童の主体性を引き出し、生かす指導をしてくださったので、意欲的に活動に取り組むことができた。表現力も向上し、演劇をすることの楽しさを感じる事ができた。		

### 【作文】

1	岡山市立 平島小学校	目 標	本校の児童は、読書をする習慣がついており、読書好きの児童も多い。しかし、読んだことをもとに感想文にまとめる経験は少なく、書くことに抵抗のある児童もいる。そこで講師を招いて、読書感想文を書く手順と推敲の仕方を具体的に指導していただくため行った。
		講 師	北川 久美子
		対象者	5・6年生2クラス74名
		日 時	①令和元年7月11日（木）10：50～12：30 ②令和元年7月16日（火）10：50～12：30
		内 容	読書感想文の書き方と推敲の仕方
成 果	児童が読書感想文を書く時の視点や書く手順を理解した。夏休みの読書活動のまとめとして、読書感想文に自主的に取り組むことができると思われる。		
2	新見市立 野馳小学校	目 標	・自分の思いや考えを文章で表現することの楽しさを知る。 ・思いや考えを分かりやすく効果的に伝える書き方を知り、文章を書くことができる。
		講 師	北川 久美子
		対象者	4～6年生2クラス34名

番号	学校名	講座詳細	
		日時	令和元年7月8日(月) 9:25～12:00、13:50～14:35
		内容	・読書感想文の書き方指導 ・ワークシートを使用しての下書き
		成果	・書く視点の明示とワークシートの活用、適切な助言により、児童は抵抗感なく書き進めることができた。 ・書く内容毎にポイントを教えていただいたことで、児童は自ら進んで書くことができた。
		目標	作文力の向上を目指して、授業の終わりには400字の作文を仕上げる。
3	備前市立日生中学校	講師	北川 久美子
		対象者	1年生35名
		日時	令和元年7月4日(木) 10:00～11:50
		内容	2時間続きで、作文の書き方を指導していただいた。下書きまで完成した生徒、清書まで完成した生徒、それぞれ達成レベルの違いはあったが、作文に対する苦手意識が改善された。
4	備前市立備前中学校	成果	35人中34人が下校までに、清書まで書き終えることができた。(2時間で書き終えた生徒は15人だった)
		目標	受験生が自分の長所を知り、自信を持って受験に臨める力の育成
		講師	北川 久美子
		対象者	3年生3クラス106名
		日時	令和元年10月25日(金) 8:50～12:50
		内容	ワークシートをもとに、長所・関心・夢・憧れの人などについての作文指導
		成果	生徒は、大変意欲的に活動に取り組んだ。講師のトーク力と子どもを見つめる力に、元気までいただいた。

【話し方】

1	岡山市中学校文化連盟放送部会	目標	生徒の放送技術の向上と、教員の指導技術の向上をめざす。また他校生徒との交流を通して、放送活動のさらなる活性化もねらいとする。他校の生徒とともに活動することで、コミュニケーション能力の育成もめざしつつ、放送コンテストに向けて、アナウンスやインタビュー、アナウンス原稿の書き方など技術の修得もさせたいと考えている。
		講師	中村 恵美
		対象者	2年生24名
		日時	令和元年7月29日(月) 10:30～15:30
2	岡山市立灘崎中学校	内容	・発声、アナウンスの基本 ・インタビュー実践 ・アナウンス原稿(インタビューをふまえて) ・発表
		成果	現役アナウンサーから専門的な技術を学ぶことができた。特に今回は、インタビュー実習をした後に、それをもとにアナウンス原稿をつくるという点に時間をとってくださっており、日々の放送活動だけでなく、NHK杯放送コンテストにつながるスキルアップができた。
		目標	キャリアスタートウィークにおいて、各職場で仕事をさせていただくにあたり、あいさつの仕方や人との接し方などのマナーを身につけさせたい。
		講師	中村 恵美
3	岡山市立福田中学校	対象者	2年生4クラス143名
		日時	令和元年10月1日(火) 13:40～15:30
		内容	講師の先生から、「マナーとは思いやり」であるというお話や、あいさつをする時の心構えなどをお聞きした。また、声のトーンや笑顔、笑声の大切も教えていただいた。さらに、具体的な場面を設定しての実演も体験することができた。
		成果	お世話になる職場の方に、気持ちのよいあいさつをしよう心がけたり、施設の利用者やお店のお客様に対して、笑顔で接しようとしていたりすることが期待できる。
4	岡山市立桑田中学校	目標	職場体験にむけて、社会で通用するマナー・言葉遣い・感じの良い態度・礼儀を身に付けさせたい。実際に社会で活躍している人と触れあうことで、視野を広げ、将来自信と希望をもって社会にでていってほしい。
		講師	中村 恵美
		対象者	2年生3クラス105名
		日時	令和元年10月11日(金) 13:45～12:45
5	井原市立高屋中学校	内容	・職場体験にむけて、印象をよくする態度・話し方 ・コミュニケーションスキルの高め方 ・事前訪問のシミュレーションと指導
		成果	礼儀の基本、気を付ける、心がけることを意欲的に学んだ。実践練習を行うことで、案外できないことを実感したり、どうするとよいかということを学んだり、職場体験へ行く心構えができ、自信がついた。
		目標	11月の職場体験学習に向けて、マナーの大切さを知り、適切な言葉遣いができたり、積極的にコミュニケーションが図れたりするようになるため。
		講師	中村 恵美
		対象者	2年生2クラス50名
		日時	令和元年10月15日(火) 14:35～15:25

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	・相手と互いに言葉をやりとりすることの大切さ ・あいさつやお辞儀の練習 ・事前訪問のシミュレーション ・コミュニケーションスキルの高め方など
		成 果	講師に、明るくわかりやすくご指導していただき、生徒も楽しく前向きな気持ちで講座に臨むことができた。そして今回、具体的に学んだことを職場体験学習の際に生かして実践していこうという感想をもった生徒が多く見られた。

**【対話型鑑賞法】**

1	倉敷市立 真備中学校	目 標	倉敷市立美術館の特別展を鑑賞するに際し、対話型鑑賞の体験をさせたい。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子、磯田 敏子
		対象者	1～3年生2クラス22名
		日 時	令和元年9月23日（月）9：30～11：30
		内 容	倉敷市立美術館開催の「高橋秀と藤田桜－素敵な二人展」を「みるを楽しむ！アートナビ岡山」の講師の方々と対話型鑑賞。鑑賞前にアートゲームを行った。
2	倉敷市立 船穂小学校	成 果	「高橋秀と藤田桜－素敵な二人展」を対話鑑賞し、生徒一人一人がその作品に触れて感じることや、それを共有して、共感することができていた。生徒たちが新たな視点で鑑賞することができた。
		目 標	美術館での鑑賞法を知るとともに、絵画等を見る視点を広げるようにする。
		講 師	土師 浩子、森 弥生、磯田 敏子、金万 純子
		対象者	3年生2クラス84名
		日 時	令和2年1月31日（金）13：00～14：00
3	倉敷市立 二万小学校	内 容	倉敷市立美術館の作品を対話型鑑賞法によって楽しむ。
		成 果	児童の美術館へのイメージが、より身近なものになり、絵に対する親しみを持つことができた。
		目 標	倉敷っ子美術展では、児童生徒の図画工作作品を鑑賞し、同時期に開催されている新収蔵作品展では、すばらしい方々の作品を鑑賞し、興味を高めたり、感動を味わったりする。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子
		対象者	2・4年生2クラス30名
4	倉敷市立 呉妹小学校	日 時	令和2年1月31日（金）13：30～14：20
		内 容	新収蔵作品展の対話型鑑賞
		成 果	普段目にする作品とは、全く異なった数々の作品は、児童にとっては、とても新鮮なものであった。
		目 標	絵画に興味を持ち、それを楽しむ素地を育む。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子、金万 純子
5	倉敷市立 箭田小学校	対象者	1・2年生2クラス17名
		日 時	令和2年2月6日（木）9：30～10：30
		内 容	①「屏風（水墨）」、「屏風（能）」、「岡野耕三」「斎藤真一」コーナー ②「池田遙邨」、「岡野耕三」「斎藤真一」、「屏風（水墨）」コーナー 絵の中から気に入った作品を選んで、気に入った理由や感じたことを発表いき、友だちの発表を聞くことで、見方や感じ方を深める。
		成 果	出前講座を受けた後の「倉敷っ子展」鑑賞の様子から、早速対話型鑑賞をしている児童がいて驚いた。何となく見て回るのではなくて、友だちと対話型鑑賞をすることで、より楽しく鑑賞することができたのではないかと思った。
		目 標	たくさんの芸術作品に触れ、対話等による鑑賞活動を通して、豊かな感性を磨き、豊かな情操を養う。
6	倉敷市立 水島小学校	講 師	片山 眞理、藤井 和子、森 弥生、金万 純子
		対象者	3年生2クラス41名
		日 時	令和2年2月6日（木）10：45～11：30
		内 容	倉敷市立美術館に展示してあるさまざまな画家の作品を、グループに分かれて、対話型鑑賞法を行った。
		成 果	対話型鑑賞法を行い、どの児童も自分が感じたことや見えたことをグループの中で話すことができた。友だちと同じ感じ方でも、違う感じ方でも、感じたことに間違いはないことに気付いたり、友だちの意見のすばらしさに気付いたりすることができた。
7	倉敷市立 連島北小学校	目 標	学校では鑑賞することができない芸術作品に実際に触れ、それらの作品と向き合って対話していくことで、芸術作品を見ることの楽しさを伝えたい。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子、磯田 敏子
		対象者	2・3年生2クラス32名
		日 時	令和2年2月7日（金）9：40～11：00
		内 容	倉敷市立美術館で開催される「新収蔵作品展」を鑑賞した。鑑賞については、対話型鑑賞法を取り入れて行った。
7	倉敷市立 連島北小学校	成 果	対話型鑑賞法を体験することで、自分の考えを、どの児童も伝えることができていた。これも、教えてくださる方が、どのような意見でも受容して下さったからだと思い、大変ありがたかった。
		目 標	美術館の利用法、芸術に触れ、その良さを体験する。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子、磯田 敏子
		対象者	1～3年生3クラス63名
		日 時	令和2年2月12日（水）9：30～11：00
7	倉敷市立 連島北小学校	内 容	全体を2グループに分け、Aグループが倉敷っ子美術展を観覧中、Bグループが対話型鑑賞法。45分で交代する。
		成 果	普段触れることのない本物のアートを身近に親しみ、さまざまな角度から鑑賞する楽しさに気付いた。

番号	学校名	講座詳細	
8	倉敷市立 第五福田小学校	目 標	芸術作品の対話による鑑賞活動を通して、みずみずしい感性を磨き、豊かな情操や表現力を養う。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子、磯田 敏子
		対象者	3年生2クラス57名
		日 時	令和2年2月13日（木）9：40～11：00
		内 容	3グループに分かれて、池田遙邨の作品を主な対象とした対話型鑑賞法を行った。1学級40分間活動し、計80分の授業を受けた。
成 果	美術館での鑑賞が初めての児童が多く、戸惑う様子も見られたが、だんだんと絵の見方を見つけていき、楽しむことができていた。児童のアンケートでは、「もっとじっくり見たかった」や「また同じような講座を受けてみたい」などの前向きな意見が多く、美術作品に対する関心が高まったと思われる。		
9	倉敷市立 連島東小学校	目 標	他校の子どもたちの工夫された作品を鑑賞したり、芸術作品の対話鑑賞活動をしたりして、豊かな感性を磨く。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子、磯田 敏子、金万 純子
		対象者	3年生3クラス82名
		日 時	令和2年2月13日（木）14：00～15：15
		内 容	・倉敷っ子美術展鑑賞 ・新収蔵作品展の対話型鑑賞法
成 果	作品鑑賞を通して、作品の見方や創造力を高めることができた。作品への関心が高まった。		

■大学・美術館等連携事業■

【漆芸】

(行政順・日程順)

番号	学校名	講座詳細	
1	玉野市立 胸上小学校 (岡山県立美術館連 携事業)	目 標	体験を通して、日本文化の良さや素晴らしさ、受け継がれてきた理由、伝統工芸作家の生き方や考え方に触れることができる。
		講 師	小松原 賢次、塩津 容子、井上 みゆき
		対象者	6年生17名
		日 時	令和元年10月1日(火) 14:00～15:40
		内 容	・伝統工芸作家のお話 ・作品づくりの説明 ・作品づくり
成 果	伝統工芸作家から作品づくりへの思いを直接聞くことができたり、先生方の指導のもと、子どもたちの発想を生かした作品を仕上げたりできた。		

【ミュージカル】

1	倉敷市立 倉敷南小学校 (岡山シンフォニー ホール連携事業)	目 標	学芸発表会の劇「走れメロス」の物語を読み取り理解し、登場人物の心情にせまった表現の工夫を考え演技をする。
		講 師	四宮 貴久
		対象者	5・6年生6クラス207名
		日 時	①令和元年11月11日(月) 14:00～15:35 ②令和元年11月21日(木) 10:45～12:25
		内 容	1時間目…体をほぐし、発声練習。思いを届けるための演技とは(5・6年)。 2時間目…台本を読み解く(6年)。 3時間目…歌唱指導(楽曲提供していただいた)(6年)。 4時間目…全体を通しての演技指導(6年)。
成 果	声の出し方や表現について、ステージ上での発声法や動きが、一人ひとり意識してできるようになった。また、プロならではの視点から、舞台を大きく使うことや、セリフに合う動きや立ちまわりが、自然体でさらに場面の内容が引きしまるようなアドバイスをたくさんいただき、教師・児童共、達成感を感じながら本番を終えることができた。		

【対話型鑑賞法】

1	建築家のしごと 実行委員会	目 標	倉敷には、商人や職人たちが暮らしていた町家が多く残っている。これらの町家には、街で楽しく暮らすための工夫やデザインが溢れている。このワークショップでは、倉敷の街の歴史的背景やデザインを学び、町家の暮らしをより豊かにするような家を自分でデザインし、簡単な建築模型を作る。会場に置かれた大きな敷地の中に参加者の作った模型を集めて街を作り、建築を考える喜びや、みんなで作る楽しさを感じてもらおう。
		講 師	片山 眞理、土師 浩子、鳥越 亜矢
		対象者	小・中学生22名
		日 時	令和元年6月8日(土) 10:00～13:00
		内 容	建築模型作り
成 果	参加者全員が町家を理解して、それぞれ個性溢れる模型ができたと思う。模型を作る前にアートナビさんによる町家や暮らしのデザインについての導入が、参加者が理解するのに専門的な用語ではなく、簡単な写真によって、アイデアや建築要素の構成を容易に考える事ができたのはとても良かったと感じた。		
2	学校法人中国学園 中国短期大学	目 標	一般教養科目「芸術」の一環として、美術鑑賞を通して、心豊かな暮らしと社会と芸術の関係性や意味について理解を深め、本学の学士力である知識・理解、思考・問題解決能力の修得に貢献する。
		講 師	片山 眞理、野田 尚子
		対象者	2年生15名
		日 時	令和元年6月29日(土) 10:00～11:30
		内 容	学生を2グループに分け、「岡山の美術」のエリア内の作品を2～4点ほど、対話型鑑賞をした。
成 果	短期大学の授業でも対話型鑑賞を行っていたが、スライドによる鑑賞のため、実物のもつ素材感・立体感、展示空間のもつ魅力を感じることができなかった。しかし、今回は実物作品の鑑賞により、画材や、質感に言及する発言が出るなど、これまでの授業では出なかった意見や対話の展開になった。		
3	国立大学法人 岡山大学	目 標	教養課程のカリキュラムポリシーに則り、実践知(芸術知・感性)の陶冶を、本学のある岡山の文化・芸術と関連づけて対話型鑑賞メソッドによる主体的な学びの定着を目的とする。
		講 師	森 弥生
		対象者	2年生4名
		日 時	令和元年7月12日(金) 11:00～13:00
		内 容	対話型鑑賞支援グループ「みるを楽しむ!アートナビ岡山」から講師に来ていただき、岡山県立美術館「岡山の美術」展会場で対話による実作品の鑑賞を行った。終了後、本講義のゴールである自らファシリテーションができるようになるため、講師と質疑応答を行った。
成 果	岡山で学んでいてもなかなか見ることのない実作品を前に、プロフェッショナルから対話型鑑賞でファシリテーションを受け、活発に主題に肉迫する対話とはどういうことか体験し、ゴールへの目標が明らかになった。		
4	倉敷市役所 保育・幼稚園 支援室	目 標	・倉敷市立美術館に展示する絵画を鑑賞し、絵画の魅力や鑑賞の楽しみ方を学ぶと共に、参加者同士の親睦を図る。 ・倉敷在住の美術作家の知識を得る。
		講 師	片山 眞理、森 弥生、鳥越 亜矢、藤井 和子
		対象者	保育士・保育教諭25名
		日 時	令和元年8月7日(水) 14:00～17:00

番号	学校名	講座詳細	
		内 容	・アートゲーム ・対話型鑑賞（展示室にて） ・対話型鑑賞についてのレクチャー ・チャイルドビジョンの体験と講義 ・「高橋秀+藤田桜 すてきな二人展」について紹介
		成 果	美術鑑賞や美術館に馴染みがなく初めての人もいたが、対話型美術鑑賞を経験することによって、作品の楽しみ方を知り、また美術館に行ってみようという気持ちを持つことができていた。また、ナビゲーターの方たちから、保育に必要な「受け入れる」「不定しない」姿勢や受け答えが勉強になった。
5	くらしき作陽大学	目 標	小学校教員免許必修の図画工作科指導法講座の学科講義である。新学習指導要領の「鑑賞」領域を授業化するために、「対話型鑑賞法」を実作品で体験し、授業づくりの参考にさせる。
		講 師	片山 眞理、藤井 和子、磯田 敏子
		対象者	3年生2クラス40名
		日 時	①令和元年11月20日（水）15：45～17：15 ②令和元年11月27日（水）15：45～17：15
		内 容	・美術館学芸員から、社会資源としての美術館の活用法を学ぶ。 ・3グループに分かれて、コレクション展の作品を使って、「みるを楽しむ！アートナビ岡山」からの講師3人から、2～3作品を5分余り、対話型鑑賞を体験した。 ・まとめと、講師との質疑応答をする。
		成 果	実作品ならではの質感やスケール感などに接して、活発に発言が交わされ、新しい主体的な鑑賞の仕方を実感した。また、元小学校教員講師との質疑応答も効果的であった。
6	高梁市成羽美術館	目 標	現在開催中の、「画家とパレット展」「加藤竜新作展 緑の叫び」展示作品について興味・関心を持ってもらうこと、及び美術館の建築にも焦点を当て、企画展を鑑賞する以外の美術館体験をしてもらう。
		講 師	平野 毅、片山 眞理、森 弥生、板東 美都子
		対象者	小・中学生の親子や大学生17名
		日 時	令和元年11月30日（土）13：30～15：00
		内 容	対話型鑑賞法で作品2点を観覧後、美術館の野外展示室を巡って気になるポイントをそれぞれ見つけ、発言してもらった。専門的な話ではなく、「なぜコンクリートには穴が開いているのか？」など素朴な疑問をナビゲーターが解説。最後に参加者全員で気付きや感想を共有した。
		成 果	対話型鑑賞では、作品を通じて参加者それぞれの気付きを共有することにより、作品への理解に加え、参加者本人の自己理解へも繋がった。美術館の建築探検では、普段あまり注目することのないポイントに焦点を当て、建築についてより深い理解を得られた。
7	華鶴大塚美術館	目 標	井原市内の図画工作担当教員の当館見学に際して、対話型鑑賞法の体験を実施する。近年、美術館をはじめ多くのアートイベントなどの開催によって、鑑賞への関心が、高まっている。学校現場でも鑑賞教育の指導法として注目されており、体験を通して見解を深めてもらう。あわせて、市内学校と美術館が連携した鑑賞教育に繋げる機会としたい。
		講 師	片山 眞理
		対象者	井原市小学校教員研究会・図画工作班会10名
		日 時	令和2年2月7日（金）15：20～16：20
		内 容	ガイダンス（10分） ・美術館担当者からプログラム概要説明、講師紹介 ・講師による対話型鑑賞法の取り組みについて紹介 対話型鑑賞法（40分） 会場1：作品3点 徳岡神泉「麗日」、前田青邨「淡紅白梅」、堂本印象「梅花清光」 会場2：作品1点 橋本関雪「羅浮僊図」 感想・質疑応答（10分）
		成 果	初めての対話型鑑賞法で、緊張も見られたが、限られた時間の中で集中して取り組めた。参加教員からは、対話型鑑賞法に肯定的な感想が多くあり、図画工作科の学習としての有効性を感じてもらうことができた。

# 学校出前講座講師所感

## 近藤 典博（伝統文化部門／着付け）

中学校の技術家庭科の教科書に、日本の伝統文化・和服の構造・着付履修が義務教育化されており、中学校で勉強が勧められています。

我々和装教育国民推進会議のメンバーが、家庭科の先生方の応援をさせていただいており、県内多くの中学校へ出前授業を行っています。岡山県文化連盟からも応援をいただき、備前市立吉永中学校、笠岡市立金浦中学校へ出前講座を行いました。

生徒たちは最初は緊張していましたが、ゆかたを着用すると大喜びでした。ゆかたでの立ち居振る舞いや車・トイレの所作、畳み方も勉強してもらいました。祖父母やご両親のゆかたを持参する生徒もあり、代々引き継がれる日本の伝統文化を感じました。学校の先生方も参加し、和気藹々と楽しい雰囲気です。授業が行われ、「来年もまた来て欲しい」との声を、とてもうれしく感じました。



## 岩本 文子（伝統文化部門／七宝）

小学校に出前講座に行く楽しみのひとつに、七宝焼を初めて見たり、触れたりしたという子どもたちに出会い、体験して興味を持ってもらうことがあります。今まで何げなく見過ごしてきたものを、子どもたち自身が作るにより少しでも興味を持ってもらえることが、とても嬉しいからです。

今回は、キーホルダーを作りました。事前に作りたいデザインを考えてもらいましたが、それをどのようにしたら自分の思ったようにできるのか、限られた時間の中で考えながらの制作となりました。

銀箔をデザインどおりにハサミで切り、下焼きした材料の上にノリで貼り、炉の温度800度前後で焼きつけます。取り出して、冷めたら銀箔の模様の上に、好きな釉薬をのせます。もう一度それを炉の中に入れ焼きますが、炉から出た自分の作品の色がどんどん変わって行くのを見て喜んだり、思うようにならずガッカリしたり、それでももう一度チャレンジする子どもたちから若い感性とエネルギーをもらった、とても楽しい時間でした。



## 清水 健夫（一般文化芸術部門／写真）

目をキラキラさせながら、少しでも何か知りたい！少しでも写真が上手になりたい！と真剣に話を聞いてくれることに、とても驚きました。そんなに本気ならばと、こちらから講座につい熱が入ってしまいます。2時間の授業は、あっという間。少し時間が超過してしまうこともしばしば。「人に教える」というのは、とても難しい行為だと、つくづく思います。これが正解という答えなど決して無いし、勝ち負けありません。それでも子どもたちがどんどん自分なりに答えを出して上達していく姿を見ると、つい嬉しくなってしまいます。本当に子どもたちの吸収力には驚かされます。素直さをもうとっくに忘れてしまっている自分を少し恥じながら、新しい自身の発見にまた心動かされます。

とてもやり甲斐のある仕事だと思います。知ったかぶりの大人にだけはならないように気を付けながら、また次の機会が来るのを待っています。



## 橘 由美子（一般文化芸術部門／器楽）

毎年2月、岡山市立平井小学校4年生に、ヴァイオリンとピアノの演奏鑑賞・ヴァイオリンの体験授業を行っています。最初に「愛の挨拶」を演奏すると、ヴァイオリン独特の深い音色に子どもたちは興味津々です。チェロ、コントラバスと続く〈弦楽器〉の仲間に、話がつながっていきます。

こちらの問いかけにも、子どもたちは積極的に応えてくれます。弦は羊の腸、弓の毛は馬のしっぽ、と盛り上がったところで「みんなも弾くよ！」「えーっ!？」と体験モードに。難しそう、無理…と思っていたことが、意外とイケるかも、できそう！に変わっていく顔を見るのが、私は好きです。ヴァイオリンはいい音を出します。どの子の表情もキラキラして、ヴァイオリンに触れることを通して自分の中にある可能性に気づいていきます。それは今後、彼らの自信の芽になると私は確信します。



編集・発行



公益社団法人

**岡山県文化連盟**

〒700-0814 岡山市北区天神町8-54  
岡山県天神山文化プラザ内  
TEL.086-234-2626 FAX.086-234-8300  
URL <http://www.o-bunren.jp>